



YCU

横浜市立大学

YOKOHAMA CITY UNIVERSITY

入学者選抜要項2027





CONTENTS

□ アドミッションポリシー	1
□ 2027(令和9)年度 入学者選抜における変更点	8
□ 2027(令和9)年度 学部構成／入試制度・募集人員	11
□ 2027(令和9)年度 入試日程・概要	12
□ 一般選抜	15
□ 前期日程	15
■ 国際教養学部	17
■ 国際商学部	19
■ 理学部	21
■ データサイエンス学部	23
■ 医学部 医学科	24
■ 医学部 看護学科	27
□ 後期日程	29
■ 理学部	30
■ データサイエンス学部	31

□ 特別選抜	32
❖ 指定校制学校推薦型選抜	33
❖ 公募制学校推薦型選抜	34
❖ 特別公募制学校推薦型選抜(医学科)	37
❖ 特別公募制学校推薦型選抜(看護学科)	39
❖ 総合型選抜	41
❖ 海外帰国生特別選抜	43
❖ 国際バカロレア特別選抜	44
❖ 国際バカロレア特別選抜(医学科)	45
❖ 国際バカロレア特別選抜(看護学科)	46
❖ 科学オリンピック特別選抜	47
❖ 外国人留学生特別選抜	49
❖ 外国人留学生特別選抜(第2期募集)	51
❖ 社会人特別選抜	53
□ 各種資料の請求方法・出願方法	54
□ インターネット出願について	55

※各選抜の詳細は、必ず各募集要項で確認してください。

※「**入学者選抜要項**」「**学生募集要項**」を公表した後においても、変更が生じる場合があります。最新の情報は、本学 Web サイトで必ず確認してください。

横浜市立大学 アドミッションポリシー

◆ 本大学の使命と3つの理念

国際都市・横浜にふさわしい国際性、創造性および倫理観を有し、高い志をもった人間を育成します。このため、学術の中心となり、卓越した知的資源を創出し、地域社会はもとより広く世界をも視野に入れ貢献するとともに、国際社会に通用する大学となります。

- ① 学習成果を最大限に引き出し、自ら課題を見つけ探求する姿勢と様々な問題を解決する能力が備わった人間の育成に努めます
- ② 学生のキャリア形成に主眼を置いた様々な支援プログラムを提供し、国際社会で通用する人間の育成に努めます
- ③ 横浜市が有する意義ある大学として、人材育成、産学連携、市民医療など地域への貢献を推し進めます

◆ 求める学生像、望ましい資質

▼ 横浜市立大学が求める学生像 ▼

横浜市立大学では、学部・学科によらず、次のような人を求めます。

- 既成の枠組みや慣行にとどまらず、自由で創造的な姿勢で真理を探究する人
- 課題意識を持って、自らの人生を生き抜く強い意志力を備えた人
- 地域社会のみならず、広く人類社会に貢献する意欲を持つ人

▼ 望ましい資質 ▼

国際教養学部

国際教養学科

- 国語、社会、外国語における高い基礎学力を有する人
- 物事を批判的に考察する洞察力を有する人
- 自分の考えを的確に表現する力を有する人
- 社会・文化・人間に対して広い関心を有する人

国際商学部

国際商学科

- 英語、数学、国語、社会などの基礎学力を土台に、科学的に思考しようとする人
- 物事を論理的に考え、自らの意見を明確に他人に伝えようとする人
- 日本のみならず世界の経済や企業の動向に広く関心を有する人

理 学 部

理学科

- 高校で学習する自然科学の内容を十分に理解し、将来、その発展に寄与する意欲にあふれる人
- 英語の基礎学力を備え、将来、世界的な視点から活躍できる人
- 論理的に思考することができ、自分の考えを的確に伝達できる人

データサイエンス学部

データサイエンス学科

- データサイエンスの基盤技術とその社会実装に関心を持ち、データサイエンスを通じた価値創出に強い意欲を持つ人
- 国語、数学、情報、外国語に加え、理科または社会分野において、確かな基礎学力を有する人
- 物事を論理的かつ多角的に考察し、自らの考えを筋道立てて適切に表現できる人
- 人文・社会・自然科学を問わず、分野横断的に学ぶ意欲を持つ人

医学部

医学科

- 高い倫理観と医学分野への深い関心を有する人
- 思いやりがあり、命を尊ぶ心を有する人
- 柔軟性と協調性を備えた高いコミュニケーション能力を有する人
- 自ら問題を発見し、解決するための学習意欲を有する人
- 医療の担い手たる責任感・使命感を有する人
- 自ら生活習慣を改善し、健康増進に取り組む意欲を有する人
- 医学界をリードし、医学・医療の進歩に世界レベルで貢献する熱意を有する人

看護学科

- 生命と個人の尊厳を尊ぶ姿勢のある人
- 高い責任感・使命感・倫理観を有する人
- 向学心を有する人
- 看護実践者として社会に貢献する意欲のある人
- 将来、看護実践における問題や課題に着目し、解決することへの学習意欲のある人

一般選抜入学試験で求められること

国際教養学部

総合的な基礎学力を評価する大学入学共通テスト(第1次試験)と、外国語能力や志望分野についての問題意識、理解力、論理的思考能力などを評価する個別学力検査(第2次試験)により選抜します。

第2次試験は、外国語(英語)と小論文の試験により行います。小論文では現代世界の社会・文化・人間に関する様々な現象や課題に対する分析力と理解力を持っているかを評価します。

国際商学部

総合的な基礎学力を評価する大学入学共通テスト(第1次試験)と、外国語能力や志望分野についての問題意識、理解力、論理的思考能力などを評価する個別学力検査(第2次試験)により選抜します。

第2次試験は、外国語(英語)と小論文の試験により行います。小論文では、社会現象に対する理解力や思考力、及び社会科学に関する総合的な能力を持っているかを多角的に評価します。

理学部

総合的な基礎学力を評価する大学入学共通テスト(第1次試験)と、志望分野についての問題意識、理解力、論理的思考能力などを評価する個別学力検査(第2次試験)により選抜します。

前期日程の第2次試験は、数学、理科および外国語(英語)の試験により行います。数学、物理、化学、生物学をよく理解し、自然現象や科学技術などを基本に根ざした視点でとらえる力があるかを評価します。

後期日程の第2次試験は、面接により行います。面接は志望動機、関心のある分野、将来の進路などに関する質問を通じ、学習意欲、理解力、表現力などを総合的に評価します。

データサイエンス学部

総合的な基礎学力を評価する大学入学共通テスト(第1次試験)と、データサイエンス分野についての問題意識、理解力、論理的思考能力などを評価する個別学力検査(第2次試験)により選抜します。

前期日程の第2次試験は、数学と外国語(英語)の試験により行います。いずれの分野においても、データサイエンス分野を修めるのに必要な基礎学力を有しているかを評価します。

後期日程の第2次試験は、面接により行います。面接は志望動機、関心のある分野、将来の進路などに関する質問を通じ、学習意欲、理解力、表現力などを総合的に評価します。

医学部

医学科

総合的な基礎学力を評価する大学入学共通テスト(第1次試験)と、個別学力検査(第2次試験)により選抜します。

第2次試験は自然科学(理科)、外国語(英語)、数学を課し、いずれの分野においても基礎をよく理解しているかどうか、また小論文と面接においてはものの考え方やコミュニケーション能力を評価します。

医 学 部

看護学科

総合的な基礎学力を評価する大学入学共通テスト（第1次試験）と、個別学力検査（第2次試験）により選抜します。

第2次試験は、保健・医療・福祉の分野に関わる問題・課題についての基本的な知識や自己の見解などを論理的に表現できる力を評価します。

多様な入試制度で求められること

国際教養学部

指定校制学校推薦型選抜

本学への入学実績に基づき本学国際教養学部が指定する高等学校の在籍者を対象として、在籍中の英語を含めた幅広い基礎学力が備わっているかを評価する書類選考と面接により評価します。

公募制学校推薦型選抜

本学を第1志望とし、出身学校長の推薦を受け、大学入学共通テストにおいて本学の指定する教科・科目のすべてを受験した人を対象に実施します。卒業見込の人に加え前年3月に卒業した人も出願できます。書類選考と大学入学共通テストの成績により評価します。

総 合 型 選 抜

高校生から社会人まで、大学入学資格を持つ人を広く対象として独自の個性や資質などを備えた人を選抜するため実施します。関心ある分野における積極的な活動やそれに対する自己評価、入学後の目標を記した書類および高等学校の調査書（またはそれに代わる書類）、英語外部試験の成績の提出が必要です。1次の書類選考合格者には2次選考として書類内容に即したプレゼンテーションを課し、総合判定します。

海 外 帰 国 生 特 別 選 抜

外国の高等学校で学んだ邦人等を対象に実施します。英語外部試験において一定以上の成績を修めていることが必要です。日本とは異なる教育制度の元で修得した学科目の修得内容や外国滞在経験により培われた国際的感覚などを評価するため、筆記試験および面接を行います。

国際バカロレア特別選抜

国際バカロレア（IB）資格を取得した（または取得見込みの）者を対象に実施します。IB資格の取得地は日本国内・海外を問いませんが、英語外部試験において一定以上の成績を修めていることが必要です。また日本語能力および思考力や基礎学力について、筆記試験および面接により評価します。

外国人留学生特別選抜

日本国以外の学校教育制度による12年の課程を修了（または修了見込）し、その国において大学入学資格を有する外国人（永住者を除く）を対象として実施します。日本留学試験および英語外部試験において一定以上の成績を修めていることが必要です。また日本語能力および思考力や基礎学力について、筆記試験および面接により評価します。

社 会 人 特 別 選 抜

大学入学資格を持ち、満25歳以上の人を対象として実施します。英語外部試験において一定以上の成績を修めていることが必要です。選抜においては、筆記試験および面接を課し、評価します。

国際商学部

指定校制学校推薦型選抜

本学への入学実績に基づき本学国際商学部が指定する高等学校の在籍者を対象として、在籍中の英語を含めた幅広い基礎学力が備わっているかを評価する書類選考と面接により評価します。

公募制学校推薦型選抜

本学を第1志望とし、出身学校長の推薦を受け、大学入学共通テストにおいて本学の指定する教科・科目のすべてを受験した人を対象に実施します。卒業見込の人に加え前年3月に卒業した人も出願できます。書類選考と大学入学共通テストの成績により評価します。

総合型選抜

高校生から社会人まで、大学入学資格を持つ人を広く対象として独自の個性や資質などを備えた人を選抜するため実施します。関心ある分野における積極的な活動やそれに対する自己評価、入学後の目標を記した書類および高等学校の調査書(またはそれに代わる書類)、英語外部試験の成績の提出が必要です。1次の書類選考合格者には2次選考として書類内容に即したプレゼンテーションを課し、総合判定します。

海外帰国生特別選抜

外国の高等学校で学んだ邦人等を対象に実施します。英語外部試験において一定以上の成績を修めていることが必要です。日本とは異なる教育制度の元で修得した学科目の修得内容や外国滞在経験により培われた国際的感覚などを評価するため、筆記試験および面接を行います。

国際バカロレア特別選抜

国際バカロレア(IB)資格を取得した(または取得見込みの)者を対象に実施します。IB資格の取得地は日本国内・海外を問いませんが、英語外部試験において一定以上の成績を修めていることが必要です。また日本語能力および思考力や基礎学力について、筆記試験および面接により評価します。

科学オリンピック特別選抜

数学オリンピックにおいて、本学の定める基準以上の成績を修めた者を対象に実施します。英語外部試験において一定以上の成績を修めていることが必要です。コンテスト参加等を通じて培われた科学的資質を評価するため、筆記試験および面接を行います。

外国人留学生特別選抜

日本国以外の学校教育制度による12年の課程を修了(または修了見込)し、その国において大学入学資格を有する外国人(永住者を除く)を対象として実施します。日本留学試験および英語外部試験において一定以上の成績を修めていることが必要です。また日本語能力および思考力や基礎学力について、筆記試験および面接により評価します。

社会人特別選抜

大学入学資格を持ち、満25歳以上の人を対象として実施します。英語外部試験において一定以上の成績を修めていることが必要です。選抜においては、筆記試験および面接を課し、評価します。

理 学 部

指定校制学校推薦型選抜

本学への入学実績に基づき本学理学部が指定する高等学校の在籍者を対象として、在籍中の英語を含めた幅広い基礎学力が備わっているかを評価する書類選考と面接により評価します。

公募制学校推薦型選抜

本学を第1志望とし、出身学校長の推薦を受け、大学入学共通テストにおいて本学の指定する教科・科目のすべてを受験した人を対象に実施します。卒業見込の人に加え前年3月に卒業した人も出願できます。書類選考と大学入学共通テストの成績により評価します。

総 合 型 選 抜

高校生から社会人まで、大学入学資格を持つ人を広く対象として独自の個性や資質などを備えた人を選抜するため実施します。関心ある分野における積極的な活動やそれに対する自己評価、入学後の目標を記した書類および高等学校の調査書(またはそれに代わる書類)、英語外部試験の成績の提出が必要です。1次の書類選考合格者には2次選考として書類内容に即したプレゼンテーションを課し、総合判定します。

海 外 帰 国 生 特 別 選 抜

外国の高等学校で学んだ邦人等を対象に実施します。英語外部試験において一定以上の成績を修めていることが必要です。日本とは異なる教育制度の元で修得した学科目の修得内容や外国滞在経験により培われた国際的感覚などを評価するため、筆記試験および面接を行います。

国際バカロレア特別選抜

国際バカロレア(IB)資格を取得した(または取得見込みの)者を対象に実施します。IB資格の取得地は日本国内・海外を問いませんが、英語外部試験において一定以上の成績を修めていることが必要です。また日本語能力および思考力や基礎学力について、筆記試験および面接により評価します。

科学オリンピック特別選抜

科学オリンピック・コンテスト(物理、化学、生物学、または数学)において、本学の定める基準以上の成績を修めた者を対象に実施します。英語外部試験において一定以上の成績を修めていることが必要です。コンテスト参加等を通じて培われた科学的資質を評価するため、筆記試験および面接を行います。

外国人留学生特別選抜

日本国以外の学校教育制度による12年の課程を修了(または修了見込)し、その国において大学入学資格を有する外国人(永住者を除く)を対象として実施します。日本留学試験および英語外部試験において一定以上の成績を修めていることが必要です。また日本語能力および思考力や基礎学力について、筆記試験および面接により評価します。

社 会 人 特 別 選 抜

大学入学資格を持ち、満25歳以上の人を対象として実施します。英語外部試験において一定以上の成績を修めていることが必要です。選抜においては、筆記試験および面接を課し、評価します。

データサイエンス学部

指定校制学校推薦型選抜

本学への入学実績に基づき本学データサイエンス学部が指定する高等学校の在籍者を対象として、在籍中の英語を含めた幅広い基礎学力が備わっているかを評価する書類選考と面接により評価します。

公募制学校推薦型選抜

本学を第1志望とし、出身学校長の推薦を受け、大学入学共通テストにおいて本学の指定する教科・科目のすべてを受験した人を対象に実施します。卒業見込の人に加え前年3月に卒業した人も出願できます。書類選考と大学入学共通テストの成績により評価します。

総合型選抜

高校生から社会人まで、大学入学資格を持つ人を広く対象として独自の個性や資質などを備えた人を選抜するため実施します。関心ある分野における積極的な活動やそれに対する自己評価、入学後の目標を記した書類および高等学校の調査書（またはそれに代わる書類）、英語外部試験の成績の提出が必要です。1次の書類選考合格者には2次選考として書類内容に即したプレゼンテーションを課し、総合判定します。

海外帰国生特別選抜

外国の高等学校で学んだ邦人等を対象に実施します。英語外部試験において一定以上の成績を修めていることが必要です。日本とは異なる教育制度の元で修得した学科目の修得内容や外国滞在経験により培われた国際的感覚などを評価するため、筆記試験および面接を行います。

国際バカロレア特別選抜

国際バカロレア（IB）資格を取得した（または取得見込みの）者を対象に実施します。IB資格の取得地は日本国内・海外を問いませんが、英語外部試験において一定以上の成績を修めていることが必要です。また日本語能力および思考力や基礎学力について、筆記試験および面接により評価します。

科学オリンピック特別選抜

数学オリンピックにおいて、本学の定める基準以上の成績を修めた者を対象に実施します。英語外部試験において一定以上の成績を修めていることが必要です。コンテスト参加等を通じて培われた科学的資質を評価するため、筆記試験および面接を行います。

外国人留学生特別選抜

日本国以外の学校教育制度による12年の課程を修了（または修了見込）し、その国において大学入学資格を有する外国人（永住者を除く）を対象として実施します。日本留学試験および英語外部試験において一定以上の成績を修めていることが必要です。また日本語能力および思考力や基礎学力について、筆記試験および面接により評価します。

社会人特別選抜

大学入学資格を持ち、満25歳以上の人を対象として実施します。英語外部試験において一定以上の成績を修めていることが必要です。選抜においては、筆記試験および面接を課し、評価します。

医 学 部

医学科

特別公募制学校推薦型選抜

高等学校・中等教育学校在籍者の中から、特別に推薦された者を対象とし、書類審査、多面的な面接および大学入学共通テストの成績により、人物・学業成績ともに優秀な者を選抜します。

国際バカロレア特別選抜

所定の科目要件・成績基準により国際バカロレア (IB) 資格を取得した（または取得見込みの）者を対象に実施します。IB 資格の取得地は日本国内・海外を問いませんが、英語外部試験において一定以上の成績を修めていることが必要です。書類審査および多面的な面接により、人物・学業成績ともに優秀な者を選抜します。

医 学 部

看護学科

指定校制学校推薦型選抜

本学看護学科が指定する高等学校の在籍者を対象として、在籍中の書類選考と面接により評価します。卒業後は横浜市内を中心とした地域医療へ積極的に貢献できる人の入学を期待する制度です。

特別公募制学校推薦型選抜

高等学校・中等教育学校在籍者の中から、特別に推薦された者を対象とし、書類審査、面接および大学入学共通テストの成績により、人物・学業成績ともに優秀な者を選抜します。卒業見込の人に加え前年 3 月に卒業した人も出願できます。

国際バカロレア特別選抜

国際バカロレア (IB) 資格を取得した（または取得見込みの）者を対象に実施します。IB 資格の取得地は日本国内・海外を問いませんが、英語外部試験において一定以上の成績を修めていることが必要です。面接により、人物・学業成績ともに優秀な者を選抜します。

《障がい等のある入学志願者の出願について》

受験上および修学上の配慮を必要とする可能性がある入学志願者は、あらかじめ本学と事前相談を行い、その事前相談結果を出願書類に添付する必要があります。該当者は、本学アドミッションズセンター（入学試験事務室）より事前相談申請書の交付を受け、この申請書に配慮の内容・程度等を証明する書類、その他本学が指示する書類等を添えて、原則として一般選抜および公募制学校推薦型選抜の場合は 2026 年 12 月 18 日（金）までに、その他の入試区分の場合は出願期間の 2 週間前までに提出してください。

■ 2027(令和9)年度 入学者選抜における変更点

□ 国際教養学部国際教養学科における変更点

➤ 募集人員の変更

・入学定員の変更(270名→240名)に伴い、選抜区分別募集人員を変更します。

2026 年度入試まで			2027 年度入試から	
選抜区分		募集人員	募集人員	
一般選抜〔前期日程〕	A方式	100名	A方式 85名	
	B方式	50名	B方式 40名	
公募制学校推薦型選抜		30名	30名	
指定校制学校推薦型選抜		65名	65名	
総合型選抜		25名	20名	
海外帰国生特別選抜		若干名	若干名	
国際バカロレア特別選抜		若干名	若干名	
外国人留学生特別選抜(1期・2期)		若干名	若干名	
社会人特別選抜		若干名	若干名	
合計		270名	240名	

□ 国際商学部国際商学科における変更点

➤ 募集人員の変更

・入学定員の変更(260名→230名)に伴い、選抜区分別募集人員を変更します。

2026 年度入試まで			2027 年度入試から	
選抜区分		募集人員	募集人員	
一般選抜〔前期日程〕	A方式	130名	A方式 120名	
	B方式	60名	B方式 40名	
公募制学校推薦型選抜		15名	15名	
指定校制学校推薦型選抜		50名	50名	
総合型選抜		5名	5名	
海外帰国生特別選抜		若干名	若干名	
国際バカロレア特別選抜		若干名	若干名	
科学オリンピック特別選抜		若干名	若干名	
外国人留学生特別選抜(1期・2期)		若干名	若干名	
社会人特別選抜		若干名	若干名	
合計		260名	230名	

□ データサイエンス学部データサイエンス学科における変更点

➤ 募集人員の変更

・入学定員の変更(60名→120名)に伴い、選抜区分別募集人員を変更します。

2026 年度入試まで		2027 年度入試から	
選抜区分	募集人員	募集人員	
一般選抜〔前期日程〕	40名	65名	
一般選抜〔後期日程〕	5名	7名	
公募制学校推薦型選抜	(新設)	17名	
指定校制学校推薦型選抜	10名	18名	
総合型選抜	5名	13名	
海外帰国生特別選抜	若干名	若干名	
国際バカロレア特別選抜	若干名	若干名	
科学オリンピック特別選抜	若干名	若干名	
外国人留学生特別選抜	若干名	若干名	
社会人特別選抜	若干名	若干名	
合計	60名	120名	

□ データサイエンス学部データサイエンス学科における変更点 (つづき)

➤ 公募制学校推薦型選抜の新規導入

・公募制学校推薦型選抜を新規導入します。選考方法・大学入学共通テストの配点は以下のとおりとなります。

＜選考方法＞

大学入学共通テストの成績および出願書類を総合的に評価し判定を行います。

＜大学入学共通テストの配点＞

試験区分 \ 教科	国 語	数 学	地歴・公民	理 科	情 報	外国語	合計点
大 学 入 学 共 通 テ ス ト	200	300 [150×2科目]	100 [50×2科目]		100	300	1,000

➤ 総合型選抜の選考内容の変更

・総合型選抜において、第3次選考(大学入学共通テスト)を廃止し、第2次選考までとします。また、出願書類の一つとして関心のあ
る分野における積極的な活動やそれに対する自己評価を記した書類を求めています。データサイエンス学部では、「**データを活用
した活動や取組**」について記載することとします。あわせて、出願要件である英語資格について、英検準1級相当以上とします。

＜出願要件＞

次のいずれにも該当する者

- ①横浜市立大学とデータサイエンス学部の理念や教育内容をよく理解し、データサイエンス学部への志望理由や入学後の構想
が明確で、それを実現するに十分な意欲と能力を有する者
- ②学業、社会人経験などを通じて、さまざまな活動に積極的に取り組み、成果をあげていると自己評価できる者
- ③本学への入学を強く希望し、合格した場合には入学することを確認できる者
- ④下記に定める資格のいずれかのスコア・級を有し、公式な成績証明書を提出できる者
TOEFL iBT 61 以上、TOEIC(L&R)600 以上、英検準1級以上、
GTEC(検定版・CBT)1140 以上、または IELTS(Academic Module)5.0 以上

＜選考方法＞

出願書類により第1次選考を行い、第1次選考合格者に対して第2次選考を行います。

書類審査の評価(配点 100 点)と面接の評価(配点 100 点)を総合評価して合格者を決定します。

区 分	配 点 等		
第1次選考	出願書類審査 <100 点>	70 点	●プレゼンテーション(発表)概要 1 「これまでの活動や取り組み※で自己評価できるもの」 ※ データを活用した活動や取り組みについて記載すること。
		30 点	●プレゼンテーション(発表)概要 2 「志望理由・入学後の目標」 ●英語資格の級・スコア ●高等学校の調査書等
第2次選考	面接審査 <100 点>	プレゼンテーション (発表) 質疑 等	

➤ 一般選抜前期日程における出題科目と配点の変更

・一般選抜前期日程において、**個別学力検査(第2次試験)の「総合問題」を廃止し、大学入学共通テストと個別学力検査
の配点を一部変更**します。

試験区分 \ 教科	国 語	数 学	地歴・公民	理 科	情 報	外国語	合計点
大 学 入 学 共 通 テ ス ト	200	200 [100×2科目]	200 [100×2科目]		200	300	1,100
個別学力検査 (第2次試験)	—	300	—	—	—	200	500
合 計	200	500	200		200	500	1,600

□ 医学部医学科における変更点

➤ 一般選抜における募集枠のパターン変更

・医学部医学科においては、(1)一般枠/(2)YCU 地域医療枠/(3)神奈川県指定診療科枠の3種類の募集枠があります。
出願に際しては、各募集枠に対する志望の有無と順位に応じたパターンを選択しますが、選択パターンを従来の5パターンから3パターンへと変更します。

2026 年度入試まで

	パターン1	パターン2	パターン3	パターン4	パターン5
(1)一般枠	第3志望	第2志望	第2志望	第1志望	第1志望
(2)地域医療枠	第2志望	第3志望	第1志望	第2志望	志望なし
(3)神奈川県指定診療科枠	第1志望	第1志望	志望なし	志望なし	志望なし



2027 年度入試から

	パターン1	パターン2	パターン3
(1)一般枠	第3志望	第2志望	第1志望
(2)YCU 地域医療枠(名称変更)	第2志望	第1志望	志望なし
(3)神奈川県指定診療科枠	第1志望	志望なし	志望なし

■ 2028(令和10)年度 入学者選抜における変更点(予告)

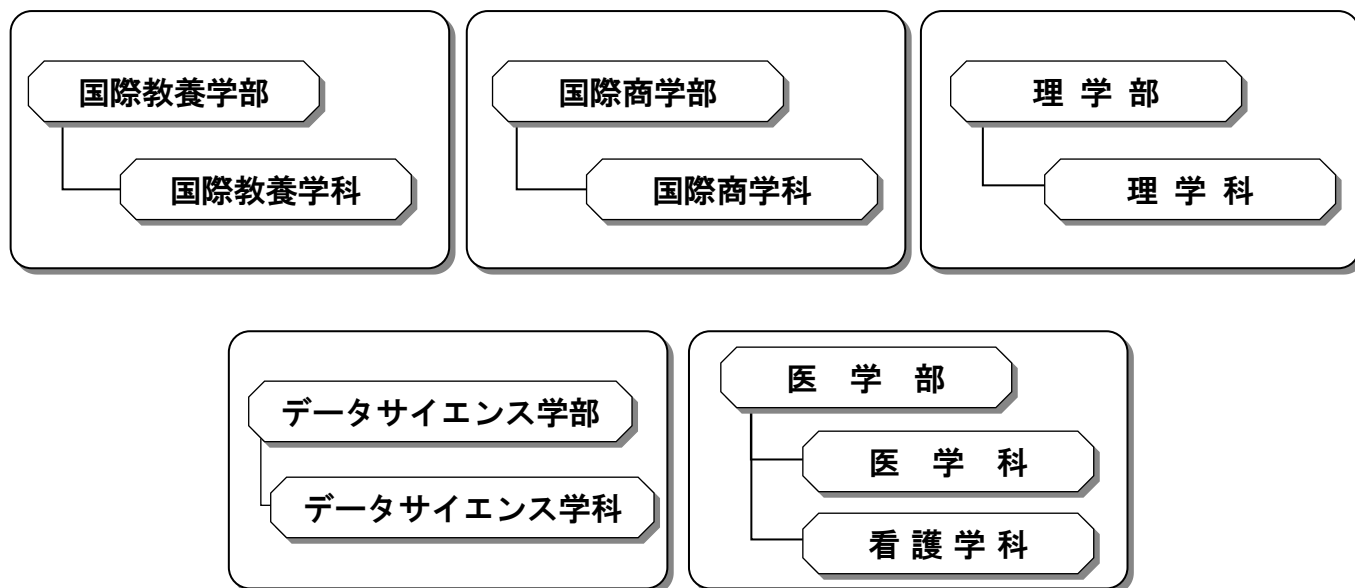
□ 国際商学部国際商学科における変更点

➤ 指定校制学校推薦型選抜の英語資格要件の水準変更

・国際商学部国際商学科においては、2028 年度入試より出願要件である英語資格の基準を以下の通りに引き上げます
(いずれも 2025 年 4 月以降に受検したもの)。

変更前 (2027 年度入試まで)	TOEFL iBT 48 (ITP 460) 以上、TOEIC(L&R) 500 以上、英検 2 級以上、 GTEC (検定版・CBT) 1000 以上、または IELTS (Academic Module) 4.5 以上 〔学業成績の優遇〕 上記を超える所定基準以上の英語資格を有する場合は、学業成績(全教科または特定教科の評定平均値)に関わる指定値以上を 3.5 以上と読みかえる場合と 3.7 以上と読みかえる場合がある。
変更後 (2028 年度入試まで)	<u>TOEFL iBT 54 (ITP 480) 以上、TOEIC(L&R) 550 以上、英検 CSE2200(2 級または準 1 級)以上、 GTEC (検定版・CBT) 1070 以上、または IELTS (Academic Module) 5.0 以上</u> 〔学業成績の優遇〕 上記を超える所定基準以上の英語資格を有する場合は、学業成績(全教科または特定教科の評定平均値)に関わる <u>指定値以上を 3.5 以上と読みかえることができる。</u>

◆ 学部構成 ◆



◆ 2027(令和9)年度 入試制度・募集人員 ◆

		一般選抜		特別選抜										計
		一般選抜 【前期日程】		公募制 学校推薦型選抜	指定校制 学校推薦型選抜	特別公募制 学校推薦型選抜	総合型選抜	海外帰国生 特別選抜	国際バカロレア 特別選抜	科学オリンピック 特別選抜	外国人留学生 特別選抜	社会人特別選抜		
国際教養学部														
国際教養学科	前 125名	A方式 85名 B方式 40名	30名	65名	—	20名	若干名	若干名	—	若干名	若干名	若干名	240名	
計	125名		30名	65名	—	20名	若干名	若干名	—	若干名	若干名	若干名	240名	
国際商学部														
国際商学科	前 160名	A方式120名 B方式 40名	15名	50名	—	5名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	230名	
計	160名		15名	50名	—	5名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	230名	
理学部														
理学科	前 75名	A方式 55名 B方式 20名	13名	40名	—	5名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	140名	
	後 7名													
計	82名		13名	40名	—	5名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	140名	
データサイエンス学部														
データサイエンス学科	前 65名 後 7名		17名	18名	—	13名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	120名	
計	72名		17名	18名	—	13名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	120名	
医学部														
医学科	前 70名	一般 58名 地域 9名 指定 ※3名	—	—	県内 指定 ※3名 地域 6名 県外 指定 ※2名	—	—	一般 2名	—	—	—	—	93名	
看護学科	前 55名	A方式 40名 B方式 15名	—	40名	5名	—	—	若干名	—	—	—	—	100名	
計	125名		—	40名	26名	—	—	2名	—	—	—	—	193名	
大 学														
合計	564名		75名	213名	26名	43名	若干名	2名	若干名	若干名	若干名	若干名	923名	

〔医学部医学科募集枠〕 一般：一般枠 地域：YCU地域医療枠 指定：神奈川県指定診療科枠 ※神奈川県指定診療科枠の募集人員については、臨時定員継続認可後の予定数

2027(令和9)年度 入試日程・概要

一般選抜

※一般選抜の詳細につきましては15頁～31頁を確認してください。

区分	学部・学科		方式	募集人員	■入試日程				■選抜方法 【上段:大学入学共通テスト配点 / 下段:個別学力検査(第2次試験)配点】																	
					出願期間 【郵送必着】	試験日	合格発表日	入学手続日	国語	地歴 公民	数学	理科	情報	外国語	論文	小論文	面接	計	総計	備考(教科・科目等)						
〔前期日程〕	国際教養学部		A	85	2027年 1月25日(月) ～2月3日(水)	2027年 2月25日(木)	2027年 3月10日(水)	2027年 3月15日(月)	200	200	200	50	50	300	—	—	—	1,000	1,500	6教科8科目						
			—	—					—	—	—	300	—	200	—	500										
			B	40					(200)	(200)	(200)	—	(200)	300	—	—	—	700	1,200	3教科3科目						
									—	—	—	—	—	300	—	200	—	500								
	国際商学部		A	120					2027年 2月25日(木)	200	200	200	50	50	300	—	—	—	1,000	1,500	6教科8科目					
			—	—							—	—	—	300	—	200	—	500								
			B	40						(200)	(200)	(200)	—	(200)	300	—	—	—	700	1,200	3教科3科目					
										—	—	—	—	—	300	—	200	—	500							
	理学部		A	55						2027年 2月25日(木)	200	50	200	200	50	50	300	—	—	—	1,000	2,100	6教科8科目			
			—	—								300	600	—	200	—	—	—	1,100							
			B	20							—	—	400	300	—	300	—	—	—	1,000	2,100	3教科5科目				
											—	—	300	600	—	200	—	—	—	1,100						
	データサイエンス学部			65							200	(200)	200	(200)	200	300	—	—	—	1,100	1,600	5～6教科7科目				
												—	—	300	—	—	200	—	—	—		500				
				医学部		医学科					70※			200	50	200	200	50	300	—	—	—	1,000	2,400	6教科8科目	
															—	—	400	600	—	400	—	*	*		1,400	*段階評価
看護学科	A	40	200		100	(100+100) (100)	100	(0) (100)	400		—	—	—	1,000	1,300	5～6教科6科目										
					—	—	—	—	—		—	300	—	*		300	*段階評価									
	B	15	(200)		(200)	(200)	200	(200)	300		—	—	—	700	1,000	3教科3科目										
			—		—	—	—	—	—		300	—	*	300		*段階評価										

※神奈川県指定診療科枠の継続については、今後、文部科学省の認可を受ける必要があるため、詳細については、必ず学生募集要項で確認してください。

区 分	学 部	募集 人員	■入試日程				■選抜方法 【上段:大学入学共通テスト配点 / 下段:個別学力検査(第2次試験)配点】											
			出願期間 【郵送必着】	試験日	合格発表日	入学手続き日	国 語	地歴 公民	数 学	理 科	情 報	外国語	論 文	小論文	面 接	計	総 計	備考(教科・科目等)
〔後期日程〕	理 学 部	7	2027年 1月25日(月) ～2月3日(水)	2027年 3月12日(金)	2027年 3月20日(土)	2027年 3月27日(土)	50	50	300	400	50	200	—	—	—	1,050	1,250	6教科8科目
							—	—	—	—	—	—	—	200	200			
	データサイエンス学部	7					200	(200)	400	(200)	100	400	—	—	—	1,300	1,500	5～6教科7科目
							—	—	—	—	—	—	—	—	200	200		

2027(令和9)年度 入試日程・概要

※特別選抜の詳細につきましては32頁～53頁を確認してください。
※英語資格は2024年4月以降に受検したものに限りします。

特別選抜			《大学入学共通テストを課さない》				※英語資格は2024年4月以降に受検したものに限りま							
区 分	学部・学科	募集人員	■入試日程				■選考方法	■英語資格【出願時に下記のスコア・級以上の公式な証明書を提出】						
			出願期間 【郵送必着】	選考日	合格発表日	入学手続日		科目等	TOEFL iBT	TOEIC (L&R)	GTEC (検定版・CBT)	英検	IELTS (Academic Module)	
指定校制 学校推薦型選抜	国際教養学部	65	2026年 11月2日(月) ～11月5日(木)	2026年 11月21日(土)	2026年 12月1日(火)	2026年 12月18日(金)	書類審査および面接	54	550	1070	CSE2200 (2級又は準1級)	5.0		
	国際商学部	50						48	500	1000	2級	4.5		
	理 学 部	40						48	500	1000	2級	4.5		
	データサイエンス学部	18						48	500	1000	2級	4.5		
	医学部看護学科	40						48	500	1000	2級	4.5		
総合型選抜	国際教養学部	20	2026年 9月1日(火) ～9月3日(木)	1次 書類審査	1次 9月25日(金)		1次 書類審査	48 ^{*1}	500 ^{*1}	1000 ^{*1}	2級 準1級 ^{*1}	4.5 ^{*1}		
	国際商学部	5		2次 10月10日(土)	2次 11月2日(月)		2次 面接審査	61 ^{*2}	600 ^{*2}	1140 ^{*2}	2級 準1級 ^{*2}	4.5 ^{*2}		
	理 学 部	5						48 ^{*3}	500 ^{*3}	1000 ^{*3}	2級 準1級 ^{*3}	4.5 ^{*3}		
	データサイエンス学部	13						61	600	1140	準1級	5.0		
海外帰国生 特別選抜	国際教養学部	若干名	2026年 9月4日(金) ～9月8日(火)	2026年 10月3日(土)	2026年 11月2日(月)		【国際教養学部】 【理学部】 小論文および面接	80	—	—	—	6.0		
	国際商学部	若干名						61 ^{*4}	600 ^{*4}	1140 ^{*4}	準1級 ^{*4}	5.0 ^{*4}		
	理 学 部	若干名						61	600	1140	準1級	5.0		
	データサイエンス学部	若干名						61 ^{*4}	600 ^{*4}	1140 ^{*4}	準1級 ^{*4}	5.0 ^{*4}		
国際バカロレア 特別選抜	国際教養学部	若干名						80	—	—	—	6.0		
	国際商学部	若干名						61	600	1140	準1級	5.0		
	理 学 部	若干名						61	600	1140	準1級	5.0		
	データサイエンス学部	若干名						61	600	1140	準1級	5.0		
科学オリンピック 特別選抜	国際商学部	若干名					【国際商学部】 【データサイエンス学部】 総合問題および面接	54	550	1070	CSE2200 (2級又は準1級)	5.0		
	理 学 部	若干名						54 ^{*5}	550 ^{*5}	1070 ^{*5}	CSE2200 (2級又は準1級) 準1級 ^{*5}	5.0 ^{*5}		
	データサイエンス学部	若干名						54	550	1070	CSE2200 (2級又は準1級)	5.0		
社会人 特別選抜	国際教養学部	若干名						61	600	—	準1級	5.0		
	国際商学部	若干名						61	600	—	準1級	5.0		
	理 学 部	若干名						61	600	—	準1級	5.0		
	データサイエンス学部	若干名						61	600	—	準1級	5.0		
外国人留学生 特別選抜	国際教養学部	若干名			2026年 11月2日(月) (該当者のみ) 暫定結果 ^{*6} 11月2日(月) 最終結果 2027年 1月5日(火)	2026年 12月18日(金) (該当者のみ) 2027年 ^{*6} 1月19日(火)		61	600	1140	準1級	5.0		
	国際商学部	若干名						61	600	1140	準1級	5.0		
	理 学 部	若干名						61	600	1140	準1級	5.0		
	データサイエンス学部	若干名						61	600	1140	準1級	5.0		

*1：全体の評定平均値が4.3以上の現役・既卒1年目の者の英語資格は上段、それ以外は下段。
*2：所定の数学（商業含む）4科目履修および全体の評定平均値が4.0以上の現役・既卒1年目の者、または、日本商工会議所簿記検定（第167回以降）2級以上取得者の資格は上段、それら以外は下段。
*3：全体の評定平均値が4.0以上の現役・既卒1年目の者の英語資格は上段、それ以外は下段。
*4：SAT（スコア不問）または数学検定準2級以上に加え、各種記載のスコア。
*5：2種類のコンテストで平均点（数学はBランク）以上の成績を修めた者は上段、1種類のコンテストで平均点（数学はBランク）以上の成績を修めた者は下段。
*6：外国人留学生特別選抜の出願資格・要件（47頁参照）のなかで（④・B）に該当する者。

特別選抜

《大学入学共通テストを課さない》

※英語資格は2024年4月以降に受検したものに限ります。

区 分	学部・学科	募集 人員	■入試日程				■選考方法	■英語資格【出願時に下記のスコア・級以上の公式な証明書を提出】				
			出願期間 【郵送必着】	選考日	合格発表日	入学手続き日		TOEFL iBT	TOEIC (L&R)	GTEC (検定版・CBT)	英検	IELTS (Academic Module)
外国人留学生 特別選抜 ＜第2期募集＞	国際教養学部	若干名	2027年 1月25日(月) ～1月27日(水)	2027年 2月25日(木)	2027年 3月10日(水)	2027年 3月15日(月)	【国際教養学部】 【国際商学部】 小論文および面接 【理学部】 理科および面接	61	600	1140	準1級	5.0
	国際商学部	若干名						61	600	1140	準1級	5.0
	理学部	若干名						61	600	1140	準1級	5.0
国際バカロレア 特別選抜	医学部 医学科	2	2026年 10月28日(水) ～10月30日(金)	1次➡ 書類審査 2次➡ 12月5日(土) 3次➡ 書類審査	1次➡ 11月17日(火) 2次➡ 12月15日(火) 3次➡ 1月22日(金)	2027年 2月17日(水)	1次➡ 書類審査 2次➡ 面接審査 3次➡ 書類審査	80	—	—	—	6.0
	医学部 看護学科	若干名	2026年 11月2日(月) ～11月5日(木)	2026年 11月21日(土)	2026年 12月 1日(火)	2026年 12月18日(金)	面接審査	61	600	1140	準1級	5.0

特別選抜

《大学入学共通テストを課す》

※英語資格は2024年4月以降に受検したものに限ります。

区 分	学部・学科	募集 人員	■入試日程				■選考方法	■大学入学共通テスト配点									
			出願期間 【郵送必着】	選考日	合格発表日	入学手続き日		科目等	国 語	地歴 公民	数 学	理 科	情 報	外国語	計	教科・科目数	
公募制 学校推薦型選抜	国際教養学部	30	2027年 1月5日(火) ～1月22日(金)	大学入学共通テスト	2027年 2月10日(水)		大学入学共通テスト および 書類審査	200	200	200	50	50	300	1,000	6教科8科目		
	国際商学部	15						200	200	200	50	50	300	1,000	6教科8科目		
	理 学 部	13						110	50	270	270	50	250	1,000	6教科8科目		
	データサイエンス学部	17						200	(100)	300	(100)	100	300	1,000	5～6教科7科目		
特別公募制 学校推薦型選抜	医学部 医学科	県内 13 県外 8 *7 *8	2026年 11月2日(月) ～11月5日(木)	1次➡ 書類審査	1次➡ 11月17日(火)	2027年 2月17日(水)	1次➡ 書類審査 2次➡ 面接審査 3次➡ 大学入学共通テスト	■英語資格【出願時に下記のスコア・級以上の公式な証明書を提出】									
				2次➡ 12月5日(土)	2次➡ 12月15日(火)			TOEFL iBT		TOEIC (L&R)		GTEC (検定版・CBT)		英検		IELTS (Academic Module)	
				3次➡ 大学入学共通テスト	3次➡ 2月10日(水)			61		600		1140		準 1 級		5.0	
				■大学入学共通テスト配点													
	医学部 看護学科	5		1次➡ 書類審査	1次➡ 11月13日(金)			国 語	地歴 公民	数 学	理 科	情 報	外国語	計	教科・科目数		
				2次➡ 11月21日(土)	2次➡ 12月1日(火)			200	50	200	200	50	300	1,000	6教科8科目		
				3次➡ 大学入学共通テスト	3次➡ 2月10日(水)			■英語資格【出願時に下記のスコア・級以上の公式な証明書を提出】									
				TOEFL iBT				TOEIC (L&R)		GTEC (検定版・CBT)		英検		IELTS (Academic Module)			
				48				500		1000		2級		4.5			
				■大学入学共通テスト配点													
				国 語	地歴 公民			数 学	理 科	情 報	外国語	計	教科・科目数				
				100	50			100or50	50	0or50	200	500	5～6教科6科目				

*7：医学部医学科特別公募制学校推薦型選抜の募集枠内訳
県内高校：YCU 地域医療枠 10 名、指定診療科枠 3 名
県外高校：YCU 地域医療枠 6 名、指定診療科枠 2 名
*8：神奈川県指定診療科枠の継続については、今後、文部科学省の認可を受ける必要があるため、詳細については、必ず学生募集要
項で確認してください。

一般選抜

前期日程

募集人員

学 部	学 科	募集人員	
国 際 教 養 学 部	国 際 教 養 学 科	A方式	85名
		B方式	40名
国 際 商 学 部	国 際 商 学 科	A方式	120名
		B方式	40名
理 学 部	理 学 科	A方式	55名
		B方式	20名
データサイエンス学部	データサイエンス学科	65名	
医 学 部	医 学 科	70名※	
	看 護 学 科	A方式	40名
		B方式	15名
計		125名	
合 計		550名	

※医学部医学科募集人員の内訳

一般枠 58名、YCU 地域医療枠 9名、神奈川県指定診療科枠 3名を合わせた人数

※神奈川県指定診療科枠の継続については、今後、文部科学省の認可を受ける必要があるため、詳細については、必ず学生募集要項で確認してください。(3つの枠の内容については、24頁～26頁参照)

日 程

出願期間【郵送必着】

2027年 1月25日(月) ～ 2月3日(水)

個別学力検査(第2次試験)実施日			合格発表日	入学手続き日
国 際 教 養 学 部	国 際 教 養 学 科	2027年 2月25日(木)	2027年 3月10日(水)	2027年 3月15日(月)
国 際 商 学 部	国 際 商 学 科			
理 学 部	理 学 科			
データサイエンス学部	データサイエンス学科			
医 学 部	医 学 科	2027年 2月25日(木) 2月26日(金)		
	看 護 学 科	2027年 2月26日(金)		

※医学部医学科の試験実施教科等

2月25日

理科／数学／外国語

2月26日

小論文／面接

試験場

横浜市立大学 金沢八景キャンパス

出願資格

2027（令和 9）年度大学入学共通テストのうち、本学が指定する教科・科目をすべて受験した者としてします。（17 頁～28 頁の「大学入学共通テストの指定教科・科目等」を参照）

- ◆本学において、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があることを認定する個別の入学資格審査を希望する者は、原則として、出願期間の 2 週間前までに横浜市立大学アドミSSIONズセンターへ申し出てください。

選抜方法

2 段階選抜〔医学部医学科のみ〕

以下に定める 2027（令和 9）年度大学入学共通テストの成績および志願倍率により、第 1 段階選抜を行います。

学 部	学 科	大学入学共通テストの 配点の合計点	倍率（人数）
医学部	医学科	原則として750点以上	約3倍（210人程度）

※大学入学共通テストで必要な教科科目を受験していなかった場合は、当然に不合格となります。

※750 点以上の志願者が 210 人に満たない場合は、志願者全体の大学入学共通テストの得点状況等により、750 点未満でも合格となる場合があります。

最終合格者の決定

大学入学共通テストの成績、個別学力検査（第 2 次試験）の成績を総合的に判断し、各学部・学科で定める合否判定基準に従い、最終合格者を決定します。

国際教養学部

□ 募集人員

学 部	学 科	募集人員		
		A方式	B方式	計
国際教養学部	国際教養学科	85名	40名	125名

□ 大学入学共通テストの指定教科・科目等

方 式	教 科	科 目	教科科目数	
A方式 注◆	国 語	『国語』（古文・漢文含む）（必須）	1	6教科 8科目
	地 歴 公 民	『歴史総合、日本史探究』『歴史総合、世界史探究』 『地理総合、地理探究』『地理総合／歴史総合／公共』 『公共、倫理』『公共、政治・経済』から2科目	2	
	数 学	『数学Ⅰ、数学A』（必須） 『数学Ⅱ、数学B、数学C』（必須）	2	
	理 科	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』 『物理』『化学』『生物』『地学』から1科目	1	
	情 報	『情報Ⅰ』（必須）	1	
	外国語	『英語』（リスニングを含む）（必須）	1	
B方式 注◇	国 語	『国語』（古文・漢文含む）	2	3教科 3科目
	地 歴 公 民	『歴史総合、日本史探究』『歴史総合、世界史探究』 『地理総合、地理探究』『地理総合／歴史総合／公共』 『公共、倫理』『公共、政治・経済』から1科目		
	数 学	『数学Ⅰ、数学A』『数学Ⅱ、数学B、数学C』から1科目		
	情 報	『情報Ⅰ』		
	外国語	『英語』（リスニングを含む）（必須）	1	

（注）◆◇『英語』でリスニングを受けなかった場合、または受験すべき教科・科目を受験していない場合は、出願資格がありませんので注意してください。

◆◇『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合は、出題範囲のうち、いずれか2つを選択解答してください。

◆◇地歴・公民で2科目を選択する場合は以下の①、②に注意して選択してください。

①『公共、倫理』と『公共、政治・経済』の組合せを選択することはできません。

②『地理総合／歴史総合／公共』を選択した場合は、選択解答した問題の出題範囲と同一名称を含む科目の組合せを選択することはできません。

◆『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合は、出題範囲のうち、いずれか2つを選択解答してください。

◆理科で2科目を受験した場合は第1解答科目の成績を採用します。

◇外国語に加えて、国語、地歴・公民、数学、情報のうち2教科を受験してください。

◇国語、地歴・公民、数学、情報のうち3教科以上を受験した場合は、**高得点の2教科**の成績を採用します。

◇地歴・公民で2科目を受験した場合は、**第1解答科目**の成績を採用の対象とします。

◇数学で2科目を受験した場合は、**高得点の1科目**の成績を採用の対象とします。

□ 個別学力検査(第2次試験)の出題科目等

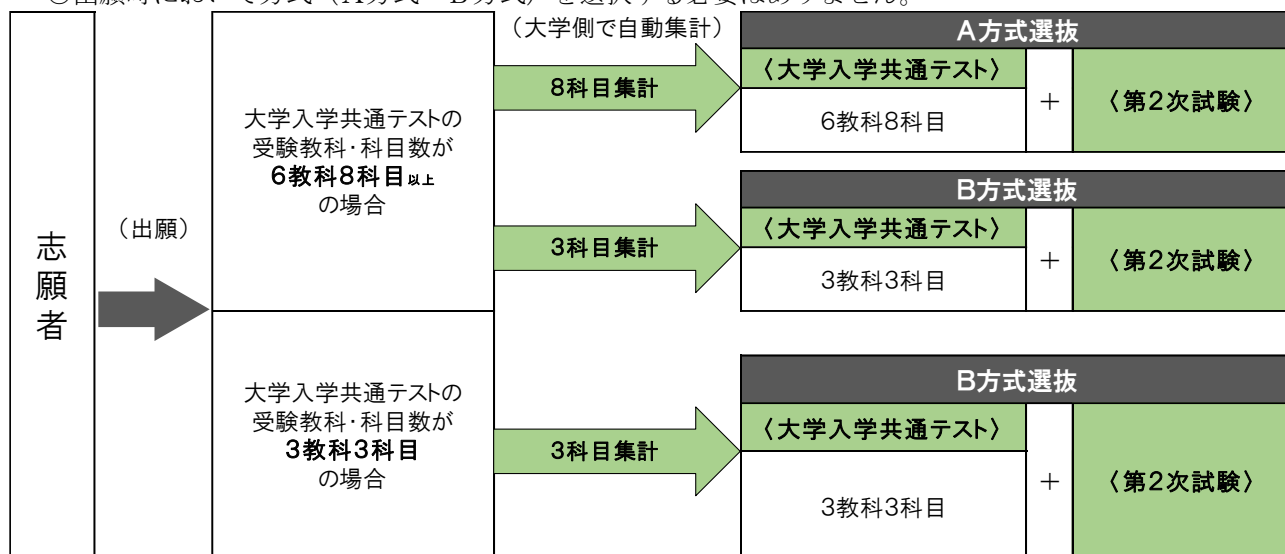
■ A方式・B方式共通

教科等	時 間	科目・内容等
外国語	90分	『英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ』
小論文	60分	人文科学・社会科学分野に関する課題を提示し、問題意識、理解力、表現力、 論理的思考力などを総合的に評価します。

（注）すべての科目を受験していない場合は、審査の対象になりません。

□ 出願に際しての留意点・出願から選抜までの流れ

○出願時において方式（A方式・B方式）を選択する必要はありません。



□ 配点・審査基準および合否判定基準

最終合否判定

- 次表の大学入学共通テストの配点、個別学力検査(第2次試験)の配点の合計得点を審査基準とします。
- A方式・B方式それぞれの定める大学入学共通テスト科目を両方式とも満たしている場合、両方式の審査の対象となります。
- 合否判定は、方式ごとに合計得点の高い者から順に合格とします。ただし、両方式とも合格対象となった場合は、どちらか一方の方式の合格者として発表されます。

■ A方式

試験区分 \ 教科	国語	地歴・公民	数学	理科	情報	外国語	小論文	合計点
大学入学共通テスト	200	200 [100×2科目]	200 [100×2科目]	50	50	300	—	1,000
個別学力検査(第2次試験)	—	—	—	—	—	300	200	500
合計	200	200	200	50	50	600	200	1,500

(注) 大学入学共通テスト配点換算方法

理科 :100点満点→50点

情報 :100点満点→50点

外国語(英語) :リーディング(100点満点→240点)+リスニング(100点満点→60点)=300点

■ B方式

試験区分 \ 教科	国語	地歴・公民	数学	情報	外国語	小論文	合計点
大学入学共通テスト	(200)	(200)	(200)	(200)	300	—	700
個別学力検査(第2次試験)	—	—	—	—	300	200	500
合計	400 得点の高い2教科または受験した2教科を採用				600	200	1,200

(注) 大学入学共通テスト配点換算方法

地歴・公民 :100点満点→200点

数学 :100点満点→200点

情報 :100点満点→200点

外国語(英語) :リーディング(100点満点→240点)+リスニング(100点満点→60点)=300点

国際商学部

□ 募集人員

学 部	学 科	募集人員		
		A方式	B方式	計
国際商学部	国際商学科	120名	40名	160名

□ 大学入学共通テストの指定教科・科目等

方 式	教 科	科 目	教科科目数	
A方式 注◆	国 語	『国語』（古文・漢文含む）（必須）	1	6教科 8科目
	地 歴 公 民	『歴史総合、日本史探究』『歴史総合、世界史探究』 『地理総合、地理探究』『地理総合／歴史総合／公共』 『公共、倫理』『公共、政治・経済』から2科目	2	
	数 学	『数学Ⅰ、数学A』（必須） 『数学Ⅱ、数学B、数学C』（必須）	2	
	理 科	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』 『物理』『化学』『生物』『地学』から1科目	1	
	情 報	『情報Ⅰ』（必須）	1	
	外国語	『英語』（リスニングを含む）（必須）	1	
B方式 注◇	国 語	『国語』（古文・漢文含む）	2	3教科 3科目
	地 歴 公 民	『歴史総合、日本史探究』『歴史総合、世界史探究』 『地理総合、地理探究』『地理総合／歴史総合／公共』 『公共、倫理』『公共、政治・経済』から1科目		
	数 学	『数学Ⅰ、数学A』『数学Ⅱ、数学B、数学C』から1科目		
	情 報	『情報Ⅰ』		
	外国語	『英語』（リスニングを含む）（必須）	1	

（注）◆◇『英語』でリスニングを受けなかった場合、または受験すべき教科・科目を受験していない場合は、出願資格がありませんので注意してください。

◆◇『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合は、出題範囲のうち、いずれか2つを選択解答してください。

◆◇地歴・公民で2科目を選択する場合は以下の①、②に注意して選択してください。

①『公共、倫理』と『公共、政治・経済』の組合せを選択することはできません。

②『地理総合／歴史総合／公共』を選択した場合は、選択解答した問題の出題範囲と同一名称を含む科目の組合せを選択することはできません。

◆『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合は、出題範囲のうち、いずれか2つを選択解答してください。

◆理科で2科目を受験した場合は第1解答科目の成績を採用します。

◇外国語に加えて、国語、地歴・公民、数学、情報のうち2教科を受験してください。

◇国語、地歴・公民、数学、情報のうち3教科以上を受験した場合は、高得点の2教科の成績を採用します。

◇地歴・公民で2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を採用の対象とします。

◇数学で2科目を受験した場合は、高得点の1科目の成績を採用の対象とします。

□ 個別学力検査(第2次試験)の出題科目等

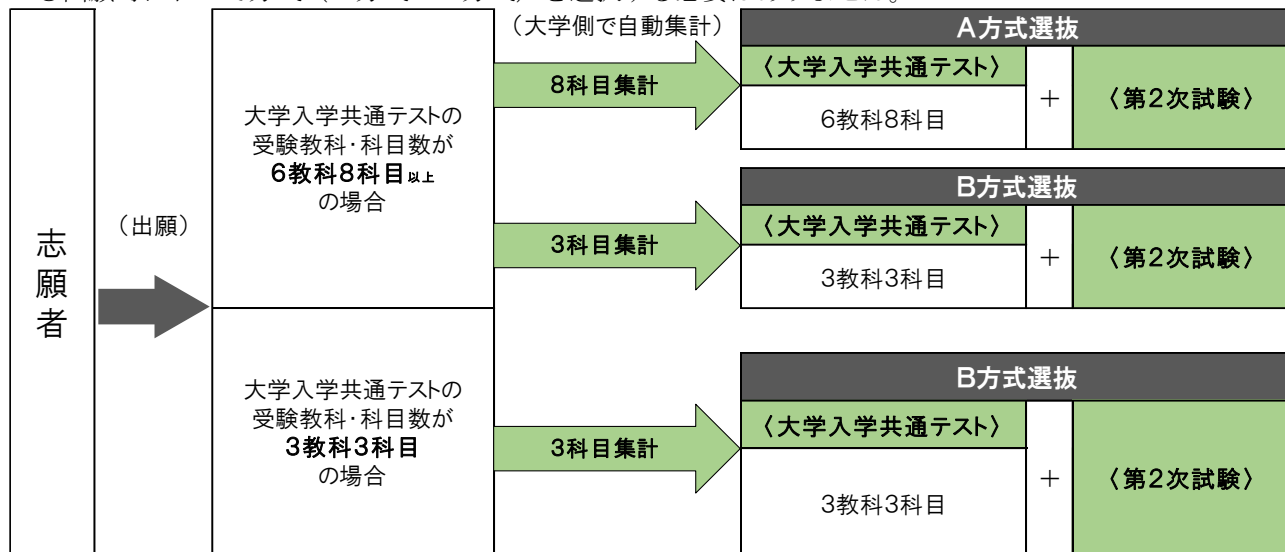
■ A方式・B方式共通

教科等	時 間	科目・内容等
外国語	60分	『英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ』
小論文	60分	社会科学分野に関する課題を提示し、問題意識、理解力、表現力、論理的思考力などを総合的に評価します。

（注）すべての科目を受験していない場合は、審査の対象になりません。

□ 出願に際しての留意点・出願から選抜までの流れ

○出願時において方式（A方式・B方式）を選択する必要はありません。



□ 配点・審査基準および合否判定基準

最終合否判定

- 次表の大学入学共通テストの配点、個別学力検査(第2次試験)の配点の合計得点を審査基準とします。
- A方式・B方式それぞれの定める大学入学共通テスト科目を両方式とも満たしている場合、両方式の審査の対象となります。
- 合否判定は、方式ごとに合計得点の高い者から順に合格とします。ただし、両方式とも合格対象となった場合は、どちらか一方の方式の合格者として発表されます。

■ A方式

教科 試験区分	国語	地歴・公民	数学	理科	情報	外国語	小論文	合計点
大学入学共通テスト	200	200 [100×2科目]	200 [100×2科目]	50	50	300	—	1,000
個別学力検査(第2次試験)	—	—	—	—	—	300	200	500
合計	200	200	200	50	50	600	200	1,500

(注) 大学入学共通テスト配点換算方法

理科 : 100点満点→50点

情報 : 100点満点→50点

外国語(英語) : リーディング(100点満点→240点)+リスニング(100点満点→60点)=300点

■ B方式

教科 試験区分	国語	地歴・公民	数学	情報	外国語	小論文	合計点
大学入学共通テスト	(200)	(200)	(200)	(200)	300	—	700
個別学力検査(第2次試験)	—	—	—	—	300	200	500
合計	400 得点の高い2教科または受験した2教科を採用				600	200	1,200

(注) 大学入学共通テスト配点換算方法

地歴・公民 : 100点満点→200点

数学 : 100点満点→200点

情報 : 100点満点→200点

外国語(英語) : リーディング(100点満点→240点)+リスニング(100点満点→60点)=300点

理学部

募集人員

学 部	学 科	募集人員		
		A方式	B方式	計
理 学 部	理 学 科	55名	20名	75名

大学入学共通テストの指定教科・科目等

方 式	教 科	科 目	教科科目数	
A方式 注◆	国 語	『国語』（古文・漢文含む）（必須）	1	6教科 8科目
	地 歴 公 民	『歴史総合，日本史探究』『歴史総合，世界史探究』 『地理総合，地理探究』『地理総合／歴史総合／公共』 『公共，倫理』『公共，政治・経済』から1科目	1	
	数 学	『数学Ⅰ，数学A』（必須） 『数学Ⅱ，数学B，数学C』（必須）	2	
	理 科	『物理』『化学』『生物』から2科目	2	
	情 報	『情報Ⅰ』（必須）	1	
	外国語	『英語』（リスニングを含む）（必須）	1	
B方式 注◇	数 学	『数学Ⅰ，数学A』（必須） 『数学Ⅱ，数学B，数学C』（必須）	2	3教科 5科目
	理 科	『物理』『化学』『生物』から2科目	2	
	外国語	『英語』（リスニングを含む）（必須）	1	

（注）◆◇『英語』でリスニングを受けなかった場合、または受験すべき教科・科目を受験していない場合は、出願資格がありませんので注意してください。

- ◆ 『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合は、出題範囲のうち、いずれか2つを選択解答してください。
- ◆ 地歴・公民で2科目を選択する場合は、以下の①、②に注意して選択してください。
①『公共，倫理』と『公共，政治・経済』の組合せを選択することはできません。
②『地理総合／歴史総合／公共』を選択した場合は、選択解答した問題の出題範囲と同一名称を含む科目の組合せを選択することはできません。
- ◆ 地歴・公民で2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を採用の対象とします。

個別学力検査(第2次試験)の出題科目等

■A方式・B方式共通

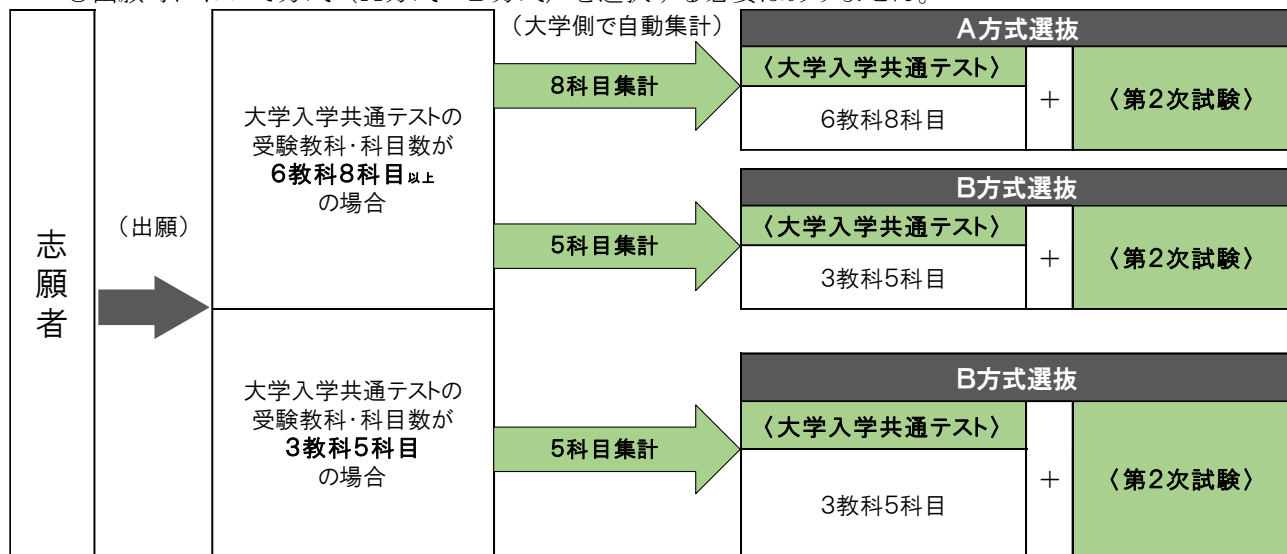
教 科	時 間	科 目 ・ 内 容 等
外国語	90分	『英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ』（必須）
数 学	120分	『数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C』（必須）
理 科	180分	『物理基礎・物理』『化学基礎・化学』『生物基礎・生物』から2科目選択

（注）個別学力検査（A方式・B方式共通）

- ◆ 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲの出題範囲は全範囲です。
- ◆ 数学Aの出題範囲は、図形の性質、場合の数と確率です。
- ◆ 数学Bの出題範囲は、数列です。
- ◆ 数学Cの出題範囲は、ベクトル、平面上の曲線と複素数平面です。
- ◆ 『物理基礎・物理』『化学基礎・化学』『生物基礎・生物』の出題範囲は全範囲です。
- ◆ 必須科目および選択科目のすべてを受験していない場合は、審査の対象になりません。

□ 出願に際しての留意点・出願から選抜までの流れ

○出願時において方式（A方式・B方式）を選択する必要はありません。



□ 配点・審査基準および合否判定基準

最終合否判定

○次表の大学入学共通テストの配点、個別学力検査(第2次試験)の配点の合計得点を審査基準とします。

○A方式・B方式それぞれの定める大学入学共通テスト科目を両方式とも満たしている場合、両方式の審査の対象となります。

○合否判定は、方式ごとに合計得点の高い者から順に合格とします。ただし、両方式とも合格対象となった場合は、どちらか一方の方式の合格者として発表されます。

■ A方式

試験区分 \ 教科	国語	地歴・公民	数学	理科	情報	外国語	合計点
大学入学共通テスト	200	50	200 [100×2科目]	200 [100×2科目]	50	300	1,000
個別学力検査(第2次試験)	—	—	300	600 [300×2科目]	—	200	1,100
合計	200	50	500	800	50	500	2,100

(注) 大学入学共通テスト配点換算方法

地歴・公民 : 100点満点→50点

情報 : 100点満点→50点

外国語(英語) : リーディング(100点満点→240点)+リスニング(100点満点→60点)=300点

■ B方式

試験区分 \ 教科	国語	地歴・公民	情報	数学	理科	外国語	合計点
大学入学共通テスト	—	—	—	400 [200×2科目]	300 [150×2科目]	300	1,000
個別学力検査(第2次試験)	—	—	—	300	600 [300×2科目]	200	1,100
合計	—	—	—	700	900	500	2,100

(注) 大学入学共通テスト配点換算方法

数学 : 『数学Ⅰ, 数学A』(100点満点→200点)+『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』(100点満点→200点)=400点

理科 : (100点満点→150点)+(100点満点→150点)=300点

外国語(英語) : リーディング(100点満点→240点)+リスニング(100点満点→60点)=300点

データサイエンス学部

□ 募集人員

学 部	学 科	募集人員
データサイエンス学部	データサイエンス学科	65名

□ 大学入学共通テストの指定教科・科目等

教 科	科 目	教科科目数	
国 語 ※1	『国語』（必須）	1	5～6教科 7科目
数 学	『数学Ⅰ， 数学A』（必須）	2	
	『数学Ⅱ， 数学B， 数学C』（必須）		
地 歴 公 民 ※2※3	『歴史総合， 日本史探究』『歴史総合， 世界史探究』 『地理総合， 地理探究』『地理総合／歴史総合／公共』 『公共， 倫理』『公共， 政治・経済』から最大2科目	2 ※5	
理 科 ※4	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』 『物理』『化学』『生物』『地学』から最大2科目		
情 報	『情報Ⅰ』（必須）	1	
外国語	『英語』（リスニングを含む）（必須）	1	

（注）『英語』でリスニングを受けなかった場合、または受験すべき教科・科目を受験していない場合は、出願資格がありませんので注意してください。

※1 国語は、『国語』全体または「近代以降の文章」のうち、得点率の高い方の成績を採用します。

※2 『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合は、出題範囲のうち、いずれか2つを選択解答してください。

※3 地歴・公民で2科目を選択する場合は以下の①、②に注意して選択してください。

① 『公共，倫理』と『公共，政治・経済』の組合せを選択することはできません。

② 『地理総合／歴史総合／公共』を選択した場合は、選択解答した問題の出題範囲と同一名称を含む科目の組合せを選択することはできません。

※4 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合は、出題範囲のうち、いずれか2つを選択解答してください。

※5 地歴・公民・理科を合わせて3科目以上受験した場合は、高得点の2科目を採用します。ただし、同一教科で2科目を受験した場合については、第1解答科目が採用された場合のみ、第2解答科目を採用の対象とします。

□ 個別学力検査(第2次試験)の出題科目等

教科等	時 間	科目・内容等
外国語	90分	『英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ』（必須）
数 学	120分	『数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C』 〔必須〕(数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B、数学C)から2題 〔選択〕(数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C)から3題出題し、うち1題選択解答

（注）◆ 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲの出題範囲は全範囲です。

◆ 数学Aの出題範囲は、図形の性質、場合の数と確率です。

◆ 数学B及び数学Cの出題範囲は以下の通りです。

〔必須〕数学Bの数列、数学Cのベクトル

〔選択〕数学Bの数列、統計的な推測、数学Cのベクトル、平面上の曲線と複素数平面

◆ すべての教科を受験していない場合は、審査の対象になりません。

□ 配点・審査基準および合否判定基準

最終合否判定

○次表の大学入学共通テストの配点、個別学力検査(第2次試験)の配点の合計得点を審査基準とします。

試験区分	国 語	数 学	地歴・公民	理 科	情 報	外国語	合計点
大学入学 共通テスト	200	200 [100×2科目]	200 [100×2科目]		200	300	1,100
個別学力検査 (第2次試験)	—	300	—	—	—	200	500
合 計	200	500	200		200	500	1,600

（注）大学入学共通テスト配点換算方法

国語 : 全体(200点満点)または、近代以降の文章(110点満点→200点) = 200点

情報 : 100点満点→200点

外国語(英語) : リーディング(100点満点→240点) + リスニング(100点満点→60点) = 300点

医学部 医学科

募集人員

学 部	学 科	募 集 枠	募集人員	
医 学 部	医 学 科	(1)一般枠	58名	70名 ＜予定＞
		(2)YCU 地域医療枠	9名	
		(3)神奈川県指定診療科枠＜予定＞	3名＜予定＞	

※ (1)と(2)の募集枠は、出身地および出身高等学校所在地による出願制限はありません。

※ (3)の募集枠を志望に含めることができるのは、神奈川県内の高等学校（中等教育学校を含む）出身者または神奈川県内に1年以上居住したことのある方に限られます。

※ (3)の募集枠の継続については、今後、文部科学省の認可を受ける必要があるため、詳細については、11月下旬に公表する「2027年度学生募集要項」で確認してください。

大学入学共通テストの指定教科・科目等

教 科	科 目	教科科目数
国 語	『国語』（古文・漢文含む）（必須）	1
地 歴 公 民 ※1, ※2, ※3	『歴史総合、日本史探究』『歴史総合、世界史探究』 『地理総合、地理探究』『地理総合／歴史総合／公共』 『公共、倫理』『公共、政治・経済』から1科目	1
数 学	『数学Ⅰ、数学A』（必須） 『数学Ⅱ、数学B、数学C』（必須）	2
理 科	『物理』『化学』『生物』から2科目	2
情 報	『情報Ⅰ』（必須）	1
外国語	『英語』（リスニングを含む）（必須）	1
		6教科 8科目

(注)『英語』でリスニングを受けなかった場合、または受験すべき教科・科目を受験していない場合は、出願資格がありませんので注意してください。

※1『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合は、出題範囲のうちいずれか2つを選択解答してください。

※2 地歴・公民で2科目を選択する場合は以下の①、②に注意して選択してください。

①『公共、倫理』と『公共、政治・経済』の組合せを選択することはできません。

②『地理総合／歴史総合／公共』を選択した場合は、選択解答した問題の出題範囲と同一名称を含む科目の組合せを選択することはできません。

※3 地歴・公民で2科目受験した場合は、第1解答科目の成績を採用の対象とします。

個別学力検査(第2次試験)の出題科目等

教科等	時 間	科目・内容等
数 学	120分	『数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C』（必須）
理 科	180分	『物理基礎・物理』『化学基礎・化学』『生物基礎・生物』から2科目選択
外国語	90分	『英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ』（必須）
小論文	60分	与えられたテーマについて、1,000字程度で論述する。論理的思考力、記述力などを評価します。（必須）
面 接	—	医学を志す動機、医学・医療に対する適性、意欲、社会的適応力などを総合的に評価します。（必須）

(注) 特別公募制学校推薦型選抜または国際バカロレア特別選抜（医学科）の第2次選考（面接）に合格している者は、一般選抜の個別学力検査（第2次試験）における面接を免除します。

◆ 必須科目および選択科目のすべてを受験していない場合は、審査の対象になりません。

◆ 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲの出題範囲は全範囲です。

◆ 数学Aの出題範囲は図形の性質、場合の数と確率です。

◆ 数学Bの出題範囲は数列です。

◆ 数学Cの出題範囲はベクトル、平面上の曲線と複素数平面です。

◆ 『物理基礎・物理』『化学基礎・化学』『生物基礎・生物』の出題範囲は全範囲です。

◆ 面接においては、調査書・志願理由書を参考資料として使用します。

配点・審査基準および合否判定基準

*『小論文』『面接』は数段階で評価します。

試験区分	国 語	地歴・公民	数 学	理 科	情 報	外国語	小論文	面 接	合計点
大学入学 共通テスト	200	50	200 [100×2科目]	200 [100×2科目]	50	300	—	—	1,000
個別学力検査 (第2次試験)	—	—	400	600 [300×2科目]	—	400	*	*	1,400
合 計	200	50	600	800	50	700	*	*	2,400

(注) 大学入学共通テスト配点換算方法

地歴・公民 : 100点満点→50点

情報 : 100点満点→50点

外国語（英語）：リーディング（100点満点→240点）＋リスニング（100点満点→60点）＝300点

第1段階選抜

○以下に定める大学入学共通テストの成績および志願倍率により、第1段階選抜を行います。

大学入学共通テストの配点の合計点	倍率(人数)
原則として 750点以上	約3倍(210人程度)

※大学入学共通テストで必要な教科科目を受験していなかった場合は、当然に不合格となります。

※750点以上の志願者が210人に満たない場合は、志願者全体の大学入学共通テストの得点状況等により、750点未満でも合格となる場合があります。

○合否判定は、合計得点の高い者から順に合格とします。(募集枠の選択パターンは無関係)

最終合否判定

○大学入学共通テストの配点、個別学力検査(第2次試験)の配点の合計点および小論文と面接を数段階で評価し、審査基準とします。小論文の評価または面接の評価が一定の水準以下の場合には合格しない場合があります。

○合否判定は、合計得点の高い者から順に、第1志望枠から優先して合格とします(募集枠については、「募集枠について」をご覧ください)。第2志望枠または第3志望枠まで志望した受験者は、第1志望枠で合格とならなかった場合、第2志望枠または第3志望枠での合格の可能性があります。どの募集枠で合格となったかについては、合格発表時に郵送する合格通知書に記載します。

募集枠について《(1)一般枠 / (2)YCU 地域医療枠 / (3)神奈川県指定診療科枠》

医学部医学科には、(1)～(3)の3種類の募集枠があります。出願に際しては、各募集枠に対する志望の有無と順位について、以下の3つのパターンから選択します。なお入学後6年間の医学科教育カリキュラムは同一です。

	パターン1	パターン2	パターン3
(1) 一般枠	第3志望	第2志望	第1志望
(2) YCU 地域医療枠	第2志望	第1志望	志望なし
(3) 神奈川県指定診療科枠	第1志望	志望なし	志望なし

(2)と(3)は、地域医療機関における医師確保の安定化に寄与するために設けられています。(2)のYCU 地域医療枠は、神奈川県内の地域医療に従事する医師を、(3)の神奈川県指定診療科枠は、神奈川県内で特に不足している8診療科(産科・小児科・麻酔科・外科・内科・救急科・脳神経外科・総合診療を担う診療科)及び神奈川県内で医師が特に不足している地域に一定の期間従事する医師をそれぞれ養成します。(2)(3)の募集枠を志望に含む場合は、本人による「同意書」および出身高等学校からの「推薦書」^(注)の提出が必要となります。また(3)神奈川県指定診療科枠を志望に含めることができるのは、神奈川県内の高等学校出身者または神奈川県内に1年以上居住したことがある方に限られます。

(注)出身高校からの推薦書が得難い者(高等学校卒業程度認定試験合格者や出身高校が廃校になった者等)については、事前(出願する前)に大学に申し出てください。

(1) 一般枠 (募集人員58名：出身高校所在地や県内居住歴の制約なし)

従来の前期日程として募集してきた枠で、入学後6年間の医学科教育カリキュラムを履修します。

▼在学中から卒業後研修プログラムのモデルケース／流れ(一般枠)

6年間	2年間	3年間程度	数年間
医学科教育	臨床研修	専門研修	専門性のより高い分野の研修

(2) YCU 地域医療枠 (募集人員9名：出身高校所在地や県内居住歴の制約なし)

入学後、6年間の医学科教育カリキュラム(一般枠・神奈川県指定診療科枠と共通)を履修し、臨床研修を修了した後、神奈川県と大学が指定する神奈川県内の専門研修プログラムに加入します。卒業後5年間、神奈川県内の医療機関において勤務^(注)することとなります。

この枠の志願者には、出願時に出身高等学校からの「推薦書」(高認試験合格や廃校等の場合は応相談)およびYCU 地域医療枠用「同意書」を提出する必要があります。

(注) 神奈川県内の基幹型臨床研修病院が作成した臨床研修プログラムにおける臨床研修期間、神奈川県と大学が指定する神奈川県内の専門研修プログラムにおける専門研修期間及び神奈川県内の大学院在籍期間を含みます。

▼在学中から卒業後研修プログラムのモデルケース／流れ(YCU 地域医療枠)

6年間	2年間	3年間
医学科教育	臨床研修(県内)	3年間、神奈川県と大学が指定する県内の専門研修プログラムに沿って、本学附属病院をはじめとする医療機関において専門研修を行う

(3) **神奈川県指定診療科枠** (募集人員3名(予定)：神奈川県内高校出身または1年以上の県内居住歴が必要)

※この募集枠の継続については、今後、文部科学省の認可を受ける必要があるため、詳細については、11月下旬に公表する「2027年度学生募集要項」で確認してください。

※この募集枠が継続となった場合、卒業後の従事内容が昨年度の学生募集要項の内容から変更になる可能性があります。

<参考>昨年度の学生募集要項での記載

神奈川県内の地域医療関連診療科（産科（産科の診療を行う産婦人科を含む。）、小児科、麻酔科、外科※1、内科、救急科、脳神経外科及び総合診療を担う診療科）の医師が不足している状況に鑑み、県内において地域医療を担う医師の育成と確保を図ることを目的とした募集枠です。この枠では、学部1年次～6年次の6年間、神奈川県から修学資金の貸付を受けることが条件となります。

（貸付金額等は別紙「神奈川県地域医療医師修学資金の手引き」を参照してください。）

また、この枠で入学する方には、入学後、6年間の医学科教育カリキュラム（一般枠・地域医療枠と共通）を履修し、卒業後は、自身が選択する「キャリア形成プログラム」に従って、大学を卒業後、直ちに神奈川県内の基幹型臨床研修病院で初期臨床研修を受け、特定期間（初期臨床研修期間を含む9年間）以上、指定医療機関（県内の病院又は診療所のうち、神奈川県知事が指定する医療機関※2）の指定診療科（地域医療関連診療科のうち、初期臨床研修修了までに神奈川県知事が指定する診療科）の業務に継続して従事する従事義務があります。上記従事義務を達したときは修学資金の返還の債務は免除されます。

在学中には、地域医療の意義を理解し、神奈川県内の地域医療に貢献するため、キャリア形成卒前支援プランの内容に基づき、神奈川県地域医療支援センターが実施する地域医療に関する各種ガイダンス、セミナー等に参加することになります。

なお、勤務する医療機関は、本人が選択したキャリア形成プログラムに沿って知事が指定します。キャリア形成プログラムでは、将来の勤務先候補を示して、地域枠医師の受入を要望している県内の多くの医療機関が含まれています。

また、9年間同一の指定医療機関に勤務するとは限らず、県内医療の状況を見ながら、いくつかの医療機関に勤務していただく場合もあります。

※1 外科とは、日本専門医機構の外科の基本領域とし、具体には外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、消化器外科、小児外科、内分泌・甲状腺外科がこれにあたります。

※2 特定期間の内、4年間（卒後6～9年目が基本）は、県内の相対的に医師が不足する地域に所在する医療機関で従事していただきます。

◎本制度の詳細については、神奈川県「地域医療医師修学資金貸付制度」のホームページをご確認ください。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/t3u/cnt/f14030/>

▼在学中から卒業後研修プログラムのモデルケース／流れ（神奈川県指定診療科枠）

卒業後は神奈川県が作成し、本人が選択するキャリア形成プログラム★に沿って、従事します。

6年間	2年間	7年間
医学科教育 ※神奈川県より修学資金を貸与	県内の基幹型臨床研修病院が作成するプログラムに基づく初期臨床研修	7年間、選択したキャリア形成プログラムに沿い、本学附属病院をはじめ、神奈川県内の医療機関において指定した診療科※3で診療に携わった場合※2,4,5（地域医療を実践している場合）、修学資金の返還義務は免除。 ※3 地域医療関連診療科の中から本人の希望を尊重し、神奈川県知事が指定 ※4 県内の医療機関において専門研修を行うことも可能 ※5 留学や大学院進学等の一時中断についても神奈川県と協議することが可能

★キャリア形成プログラムとは、義務年限中におけるキャリア形成について就業先となる医療機関をコース（診療科）別に示したもの。

詳細は神奈川県ホームページを参照。 <https://www.pref.kanagawa.jp/docs/t3u/cnt/f535143/kyariakeisei.html>

{ 横浜市立大学 受験生ポータルサイト → 入試情報 → インターネット出願のページからもリンクしています }

＜神奈川県指定診療科枠に関する補足事項＞

● 次のような場合には、修学資金の貸付を廃止します。

- ・大学を退学し、又は退学させられたとき
- ・修学生であることを辞退したとき
- ・心身の故障のため、大学を卒業する見込みがなくなったと認められるとき
- ・学業成績又は性行が著しく不良となったと認められるとき
- ・虚偽その他不正な方法により修学資金の貸付を受けたことが明らかとなったとき
- ・大学6年次にキャリア形成プログラムを選択しなかったとき
- ・その他修学資金の貸付の目的を達成する見込みがなくなったと認められるとき。

● 修学資金返還免除のために必要な勤務期間のうち、育児、その他県がやむを得ないと認める事由により医療業務に従事できない期間は、修学資金返還免除のために必要な勤務期間に含まれません。

医学部 看護学科

□ 募集人員

学 部	学 科	募集人員		
		A方式	B方式	計
医 学 部	看 護 学 科	40名	15名	55名

□ 大学入学共通テストの指定教科・科目等

方 式	教 科	科 目	教科科目数	
A方式 注◆	国 語	『国語』（古文・漢文含む）（必須）	1	5～6教科 6科目
	地 歴 公 民	『歴史総合，日本史探究』『歴史総合，世界史探究』 『地理総合，地理探究』『地理総合／歴史総合／公共』 『公共，倫理』『公共，政治・経済』から1科目	1	
	理 科	『物理基礎／化学基礎／生物基礎』（地学基礎は選択対象外） 『物理』『化学』『生物』から1科目	1	
	数 学	『数学Ⅰ，数学A』『数学Ⅱ，数学B，数学C』	2	
	情 報	『情報Ⅰ』		
	外国語	『英語』（リスニングを含む）（必須）	1	
B方式 注◇	国 語	『国語』（古文・漢文含む）	1	3教科 3科目
	地 歴 公 民	『歴史総合，日本史探究』『歴史総合，世界史探究』 『地理総合，地理探究』『地理総合／歴史総合／公共』 『公共，倫理』『公共，政治・経済』から1科目		
	数 学	『数学Ⅰ，数学A』『数学Ⅱ，数学B，数学C』から1科目		
	情 報	『情報Ⅰ』	1	
	理 科	『物理基礎／化学基礎／生物基礎』（地学基礎は選択対象外） 『物理』『化学』『生物』から1科目		
	外国語	『英語』（リスニングを含む）（必須）		

（注）◆◇『英語』でリスニングを受けなかった場合、または受験すべき教科・科目を受験していない場合は、出願資格がありませんので注意してください。

◆◇『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合は、出題範囲のうち、いずれか2つを選択してください。

◆◇地歴・公民で2科目を選択する場合は以下の①、②に注意して選択してください。

①『公共、倫理』と『公共、政治・経済』の組合せを選択することはできません。

②『地理総合／歴史総合／公共』を選択した場合は、選択解答した問題の出題範囲と同一名称を含む科目の組合せを選択することはできません。

◆◇地歴・公民、理科で2科目受験した場合は第1解答科目の成績を採用します。

◆◇『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合は、出題範囲のうち、「地学基礎」を除くいずれか2つを選択解答してください。

◆ 数学・情報合わせて3科目受験した場合は、高得点の2科目の成績を採用します。

◇ 外国語、理科に加えて、国語、地歴・公民、数学、情報のうち1教科を受験してください。

◇ 国語、地歴・公民、数学、情報のうち2教科以上を受験した場合は、高得点の1教科の成績を採用します。

◇ 数学で2科目を受験した場合は、高得点の1科目の成績を採用の対象とします。

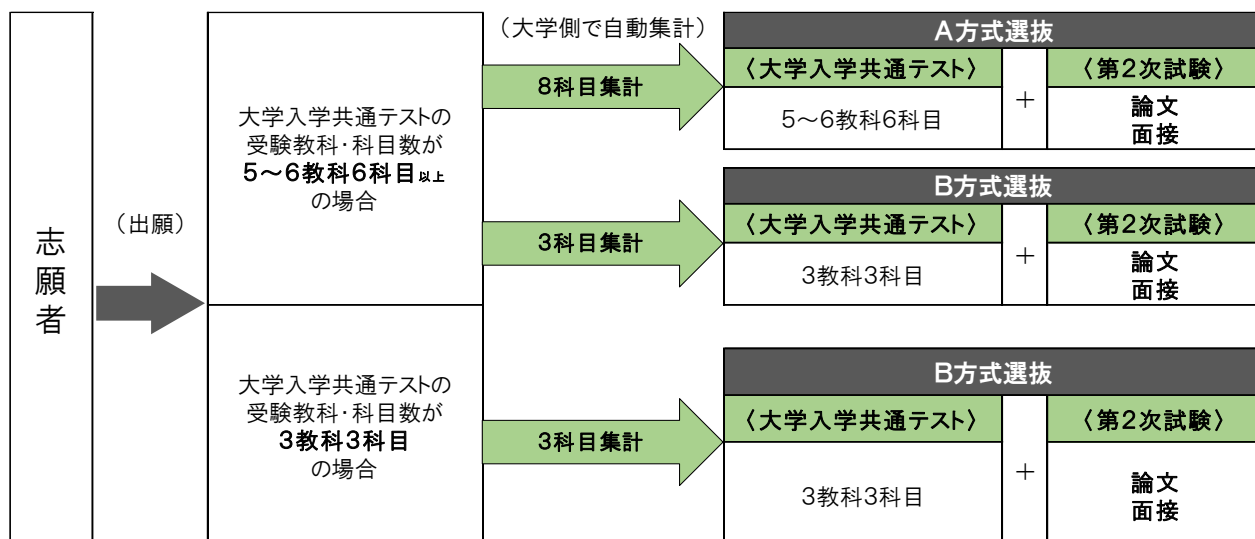
□ 個別学力検査(第2次試験)の出題科目等

教科等	時 間	内 容 等
論 文	120分	保健・医療・福祉の分野に関する課題を提示し、問題意識、理解力、表現力、論理的思考力などを総合的に評価します。
面 接	—	看護学を志す動機、保健・医療・福祉に対する適性、意欲、他者との協調性などを総合的に評価します。

（注）すべての教科を受験していない場合は、審査の対象になりません。

□ 出願に際しての留意点・出願から選抜までの流れ

○出願時において方式（A方式・B方式）を選択する必要はありません。



□ 配点・審査基準および合否判定基準

最終合否判定

- 次表の大学入学共通テストの配点、個別学力検査（第2次試験）の配点の合計点および面接を数段階で評価し、審査基準とします。
- A方式・B方式それぞれの定める大学入学共通テスト科目を両方式とも満たしている場合、両方式の審査の対象となります。
- 合否判定は、方式ごとに合計得点の高い者から順に合格とします。ただし、両方式とも合格対象となった場合は、どちらか一方の方式の合格者として発表されます。また、個別学力検査（第2次試験）の評価が一定の水準以下の場合には合格しない場合があります。

■ A方式

*面接は数段階で評価します。

試験区分	国語	地歴・公民	理科	数学	情報	外国語	論文	面接	合計点
大学入学共通テスト	200	100	100	100+100 または 100	0 または 100	400	—	—	1,000
個別学力検査（第2次試験）	—	—	—	—	—	—	300	*	300
合計	200	100	100	200 または 100	0 または 100	400	300	*	1,300

(注) 大学入学共通テスト配点換算方法

外国語(英語):リーディング(100点満点→300点)+リスニング(100点満点→100点)=400点

■ B方式

*面接は数段階で評価します。

試験区分	国語	地歴・公民	数学	情報	理科	外国語	論文	面接	合計点
大学入学共通テスト	(200)	(200)	(200)	(200)	200	300	—	—	700
個別学力検査（第2次試験）	—	—	—	—	—	—	300	*	300
合計	200 得点の高い1教科または受験した1教科を採用				200	300	300	*	1,000

(注) 大学入学共通テスト配点換算方法

地歴・公民 :100点満点→200点

数学 :100点満点→200点

情報 :100点満点→200点

理科 :100点満点→200点

外国語(英語):リーディング(100点満点→240点)+リスニング(100点満点→60点)=300点

一般選抜

後期日程

募集人員

学 部	学 科	募集人員
理 学 部	理 学 科	7名
データサイエンス学部	データサイエンス学科	7名

日 程

出願期間【郵送必着】

2027年 1月25日(月) ~ 2月3日(水)

個別学力検査(第2次試験)実施日

合格発表日

入学手続き日

理 学 部	理 学 科	2027年 3月12日(金)	2027年 3月20日(土)	2027年 3月27日(土)
データサイエンス学部	データサイエンス学科			

試 験 場

横浜市立大学 金沢八景キャンパス

出 願 資 格

2027(令和9)年度大学入学共通テストのうち、本学が指定する教科・科目をすべて受験した者として、(30~31頁の「大学入学共通テストの指定教科・科目等」を参照)

- ◆本学において、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があることを認定する個別の入学資格審査を希望する者は、原則として、出願期間の2週間前までに横浜市立大学アドミッションズセンターへ申し出てください。

選 抜 方 法

2段階選抜

入学志願者が次に掲げる倍率を超えた場合、2027(令和9)年度大学入学共通テストの成績により、第1段階選抜を行います。

学 部	学 科	倍率(人数)
理 学 部	理 学 科	約15倍(100人程度)
データサイエンス学部	データサイエンス学科	約15倍(100人程度)

最終合格者の決定

大学入学共通テストの成績、個別学力検査(第2次試験)の成績を総合的に判断し、各学部で定める合否判定基準に従い、最終合格者を決定します。

理学部

□ 募集人員

学 部	学 科	募集人員
理 学 部	理 学 科	7名

□ 大学入学共通テストの指定教科・科目等

教 科	科 目	教科科目数	
国 語 ※1	『国語』(必須)	1	6教科 8科目
地 歴 公 民 ※2, ※3, ※4	『歴史総合, 日本史探究』『歴史総合, 世界史探究』 『地理総合, 地理探究』『地理総合／歴史総合／公共』 『公共, 倫理』『公共, 政治・経済』から1科目	1	
数 学	『数学Ⅰ, 数学A』(必須) 『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』(必須)	2	
理 科	『物理』『化学』『生物』から2科目	2	
情 報	『情報Ⅰ』(必須)	1	
外国語	『英語』(リスニングを含む)(必須)	1	

(注) 『英語』でリスニングを受けなかった場合、または受験すべき教科・科目を受験していない場合は、出願資格がありませんので注意してください。

※1 国語は、『国語』全体または「近代以降の文章」のうち、得点率の高い方の成績を採用します。

※2 『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合は、出題範囲のうち、いずれか2つを選択解答してください。

※3 地歴・公民で2科目を選択する場合は以下の①、②に注意して選択してください。

①『公共, 倫理』と『公共, 政治・経済』の組合せを選択することはできません。

②『地理総合／歴史総合／公共』を選択した場合は、選択解答した問題の出題範囲と同一名称を含む科目の組合せを選択することはできません。

※4 地歴・公民で2科目受験した場合は第1解答科目の成績を採用します。

□ 個別学力検査(第2次試験)の出題科目等

教科等	時 間	内 容 等
面 接	—	志望動機、関心のある分野、将来の進路などに関する質問を通じ、学習意欲、理解力、表現力などを総合的に評価する。

□ 配点・審査基準および合否判定基準

第1段階選抜 【入学志願者が本学の定める倍率を超えた場合のみ実施(28頁参照)】

○次表の大学入学共通テストの配点の合計点を審査基準とします。

○合否判定は、合計得点の高い者から順に合格とします。

最終合否判定

○次表の大学入学共通テストの配点、個別学力検査(第2次試験)の配点の合計得点を審査基準とします。

試験区分	国 語	地歴・公民	数 学	理 科	情 報	外国語	面 接	合計点
大学入学 共通テスト	50	50	300 [150×2科目]	400 [200×2科目]	50	200	—	1,050
個別学力検査 (第2次試験)	—	—	—	—	—	—	200	200
合 計	50	50	300	400	50	200	200	1,250

(注) 大学入学共通テスト配点換算方法

国語 : 全体(200点満点→50点)または、近代以降の文章(110点満点→50点) = 50点

地歴・公民 : 100点満点→50点

数学 : 『数学Ⅰ, 数学A』(100点満点→150点) + 『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』(100点満点→150点) = 300点

理科 : (100点満点→200点) + (100点満点→200点) = 400点

情報 : 100点満点→50点

外国語(英語) : リーディング(100点満点→160点) + リスニング(100点満点→40点) = 200点

データサイエンス学部

□ 募集人員

学 部	学 科	募集人員
データサイエンス学部	データサイエンス学科	7名

□ 大学入学共通テストの指定教科・科目等

教 科	科 目	教科科目数
国 語 ※1	『国語』（必須）	1
数 学	『数学Ⅰ，数学A』（必須） 『数学Ⅱ，数学B，数学C』（必須）	2
地 歴 公 民 ※2, ※3	『歴史総合，日本史探究』『歴史総合，世界史探究』 『地理総合，地理探究』『地理総合／歴史総合／公共』 『公共，倫理』『公共，政治・経済』から最大2科目	2 ※5
理 科 ※4	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』 『物理』『化学』『生物』『地学』から最大2科目	
情 報	『情報Ⅰ』（必須）	1
外国語	『英語』（リスニングを含む）（必須）	1

（注）『英語』でリスニングを受けなかった場合、または受験すべき教科・科目を受験していない場合は、出願資格がありませんので注意してください。

※1 国語は、『国語』全体または「近代以降の文章」のうち、得点率の高い方の成績を採用します。

※2 『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合は、出題範囲のうち、いずれか2つを選択解答してください。

※3 地歴・公民で2科目を選択する場合は以下の①、②に注意して選択してください。

① 『公共，倫理』と『公共，政治・経済』の組合せを選択することはできません。

② 『地理総合／歴史総合／公共』を選択した場合は、選択解答した問題の出題範囲と同一名称を含む科目の組合せを選択することはできません。

※4 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合は、出題範囲のうち、いずれか2つを選択解答してください。

※5 地歴・公民・理科を合わせて3科目以上受験した場合は、高得点の2科目を採用します。ただし、同一教科で2科目を受験した場合については、第1解答科目が採用された場合のみ、第2解答科目を採用の対象とします。

□ 個別学力検査(第2次試験)の出題科目等

教科等	時 間	内 容 等
面 接	—	志望動機、関心のある分野、将来の進路などに関する質問を通じ、学習意欲、理解力、表現力などを総合的に評価する。

□ 配点・審査基準および合否判定基準

第1段階選抜 〔入学志願者が本学の定める倍率を超えた場合のみ実施（28頁参照）〕

○次表の大学入学共通テストの配点の合計点を審査基準とします。

○合否判定は、合計得点の高い者から順に合格とします。

最終合否判定

○次表の大学入学共通テストの配点、個別学力検査(第2次試験)の配点の合計点を審査基準とします。

試験区分	国 語	数 学	地歴・公民	理 科	情 報	外国語	面 接	合計点
大学入学 共通テスト	200	400 [200×2科目]	200 [100×2科目]		100	400	—	1,300
個別学力検査 (第2次試験)	—	—	—	—	—	—	200	200
合 計	200	400	200		100	400	200	1,500

（注）大学入学共通テスト配点換算方法

国語 : 全体(200点満点)または、近代以降の文章(110点満点→200点)=200点

数学 : 『数学Ⅰ，数学A』(100点満点→200点)+『数学Ⅱ，数学B，数学C』(100点満点→200点)=400点

外国語(英語) : リーディング(100点満点→300点)+リスニング(100点満点)=400点

特別選抜

募集人員

入試区分	学部・学科					
	国際教養学部	国際商学部	理学部	データサイエンス学部	医学部	
					医学科	看護学科
指定校制学校推薦型選抜	65名	50名	40名	18名	—	40名
公募制学校推薦型選抜	30名	15名	13名	17名	—	—
特別公募制学校推薦型選抜	—	—	—	—	県内 13名 県外 8名	5名
総合型選抜	20名	5名	5名	13名	—	—
海外帰国生特別選抜	若干名	若干名	若干名	若干名	—	—
国際バカロレア特別選抜	若干名	若干名	若干名	若干名	2名	若干名
科学オリンピック特別選抜	—	若干名	若干名	若干名	—	—
外国人留学生特別選抜	若干名	若干名	若干名	若干名	—	—
外国人留学生特別選抜(第2期募集)	若干名	若干名	若干名	—	—	—
社会人特別選抜	若干名	若干名	若干名	若干名	—	—

(注)各特別選抜において志願者数が募集人員に満たない場合および各選抜の可否判定基準において受験者が一定の水準を満たさない場合は、合格者数が募集人員に満たないことがあります。

英語資格

各特別選抜における、英語資格にかかわる出願要件は以下のとおりです。**2024年4月1日以降に受検した英語資格に限り**ます。出願時に、下記のスコア・級以上の公式な証明書を提出する必要があります。
※公募制学校推薦型選抜においては、英語資格は必要ありません。

入試区分	学部・学科					
	国際教養学部	国際商学部	理学部	データサイエンス学部	医学部	
					医学科	看護学科
指定校制学校推薦型選抜	B+	B	B	B	—	B
特別公募制学校推薦型選抜	—	—	—	—	A	B
総合型選抜	B or A ※1	B or A ※2	B or A ※3	A	—	—
海外帰国生特別選抜	SS	A ※4	A	A ※4	—	—
国際バカロレア特別選抜	SS	A	A	A	SS	A
科学オリンピック特別選抜	—	B+	B+ or A ※5	B+	—	—
外国人留学生特別選抜	A	A	A	A	—	—
社会人特別選抜	A ※6	A ※6	A ※6	A ※6	—	—

(注)表中のSS, A, B+, Bは下表参照

※1 全体の評定平均値が 4.3 以上の現役・既卒 1 年目の者はB、それ以外はA

※2 数学(商業)4科目を履修し、全体の評定平均値が 4.0 以上の現役・既卒 1 年目の者、または日商簿記検定試験(第 167 回以降)の 2 級以上の取得者は B、それら以外は A

※3 全体の評定平均値が 4.0 以上の現役・既卒 1 年目の者はB、それ以外はA

※4 A ランクの英語資格に加え、SAT(スコア不問)または数学検定準 2 級以上要

※5 2種類のコンテストで平均点(数学は B ランク)以上の成績を修めた者は B+、1つのコンテストで平均点(数学は B ランク)以上の成績を修めた者はA

※6 GTEC は除く

試験の種類	TOEFL iBT※	TOEIC (L&R)	GTEC (検定版・CBT)	英検	IELTS (Academic Module)
SS	80	—	—	—	6.0
A	61	600	1140	準1級	5.0
B+	54	550	1070	CSE2200 (2級又は準1級)	5.0
B	48	500	1000	2級	4.5

※TOEFL iBT は、新しいソンドスコアではなく従来型の 120 スコア(Test Date スコア)を用います。

■■■ 理学部

教 科		科 目		教科科目数	
国 語 ※1	『国語』（近代以降の文章）（必須）	1	6教科 8科目		
地 歴 公 民 ※2, ※3, ※4	『歴史総合，日本史探究』『歴史総合，世界史探究』 『地理総合，地理探究』『地理総合／歴史総合／公共』 『公共，倫理』『公共，政治・経済』 から 1 科目	1			
数 学	『数学Ⅰ，数学A』（必須）	2			
	『数学Ⅱ，数学B，数学C』（必須）				
理 科	『物理』『化学』『生物』 から 2 科目	2			
情 報	『情報Ⅰ』（必須）	1			
外国語	『英語』（リスニングを含む）（必須）	1			

（注）『英語』でリスニングを受けなかった場合、または受験すべき教科・科目を受験していない場合は、
出願資格がありませんので注意してください。

※1 国語は、「近代以降の文章」の得点を採用します。

※2 『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合は、出題範囲のうち、いずれか2つを選択解答してください。

※3 地歴・公民で2科目を選択する場合は以下の①、②に注意して選択してください。

①『公共，倫理』と『公共，政治・経済』の組合せを選択することはできません。

②『地理総合／歴史総合／公共』を選択した場合は、選択解答した問題の出題範囲と同一名称を含む科目の組合せ
を選択することはできません。

※4 地歴・公民で2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を採用の対象とします。

■■■ データサイエンス学部

教 科	科 目	教科科目数	
国 語 ※1	『国語』（必須）	1	5～6教科 7科目
数 学	『数学Ⅰ，数学A』（必須）	2	
	『数学Ⅱ，数学B，数学C』（必須）		
地 歴 公 民 ※2※3	『歴史総合，日本史探究』『歴史総合，世界史探究』 『地理総合，地理探究』『地理総合／歴史総合／公共』 『公共，倫理』『公共，政治・経済』 から最大 2 科目	2 ※5	
理 科 ※4	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』 『物理』『化学』『生物』『地学』 から最大 2 科目		
情 報	『情報Ⅰ』（必須）	1	
外国語	『英語』（リスニングを含む）（必須）	1	

（注）『英語』でリスニングを受けなかった場合、または受験すべき教科・科目を受験していない場合は、
出願資格がありませんので注意してください。

※1 国語は、『国語』全体または「近代以降の文章」のうち、得点率の高い方の成績を採用します。

※2 『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合は、出題範囲のうち、いずれか2つを選択解答してください。

※3 地歴・公民で2科目を選択する場合は以下の①、②に注意して選択してください。

①『公共，倫理』と『公共，政治・経済』の組合せを選択することはできません。

②『地理総合／歴史総合／公共』を選択した場合は、選択解答した問題の出題範囲と同一名称を含む科目の組合せを
選択することはできません。

※4 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合は、出題範囲のうち、いずれか2つを選択解答してください。

※5 地歴・公民・理科を合わせて3科目以上受験した場合は、高得点の2科目を採用します。ただし、同一教科で2科目を受験した
場合については、第1解答科目が採用された場合のみ、第2解答科目を採用の対象とします。

[illegible]

最終合否判定

- 次表の大学入学共通テストの合計点および出願書類を総合的に評価し、合否判定を行います。
- 応募・選考状況によっては、合格者発表数が募集人員に満たない、もしくは募集人員より多くなる場合があります。

学 部 \ 教 科	国 語	数 学	地歴・公民	理 科	情 報	外国語	合計点
国際教養学部 国際商学部 ◆	200	200 [100×2科目]	200 [100×2科目]	50	50	300	1,000
理 学 部 ◇	110	270 [135×2科目]	50	270 [135×2科目]	50	250	1,000
データサイエンス学部 ▲	200	300 [150×2科目]	100 [50×2科目]		100	300	1,000

(注) 大学入学共通テスト配点換算方法

- | | |
|-----------|--|
| ◆◇情報 | :100 点満点→50 点 |
| ◆▲理科 | :100 点満点→50 点 |
| ◆▲外国語(英語) | :リーディング(100 点満点→240 点)+リスニング(100 点満点→60 点)=300 点 |
| ◇▲地歴・公民 | :100 点満点→50 点 |
| ◇数学 | :100 点満点→135 点 |
| ◇理科 | :100 点満点→135 点 |
| ◇外国語(英語) | :リーディング(100 点満点→200 点)+リスニング(100 点満点→50 点)=250 点 |
| ▲数学 | :100 点満点→150 点 |

□選考方法

区 分

配 点 等

第 1 次 選 考

出願者数が＜県内高校区分＞で概ね25名、＜県外高校区分＞で概ね15名を超えた場合、全体の評定平均値（4.3～5.0）と英語資格点（3.0～5.0）の合計点（7.3～10.0）および出願書類の総合評価により、第1次選考を行います。

英語資格の得点（概要）は以下の通りで、複数の資格を提出した場合は、高得点のものを採用します。TOEFL、TOEIC、GTECについては、中間点を0.05点きざみで評価します。

得点	TOEFL iBT	TOEIC(L&R)	英検	GTEC (検定版・CBT)	IELTS (Academic Module)
5.0	90	900	1 級	1380	6.5
4.5	80	800		1330	6.0
4.0	76	700	準 1 級	1280	5.5
3.0	61	600		1140	5.0

第 2 次 選 考

MMI（Multiple Mini Interview）※の手法を取り入れた面接審査により、多面的に資質を評価します。（配点1,000点）

※Multiple Mini Interview：1回の面接ではなく、受験者が評価項目別の面接室を巡り、各々独立した短めの面接を複数回行って多面的に評価する面接手法。この入試では、各受験者に対して5つ程度の面接室を設けます。

第 3 次 選 考

面接審査の成績（配点1,000点）および下記に定める大学入学共通テストの成績（配点1,000点）の合計点（2,000点満点）により最終合格者を決定します。ただし、大学入学共通テストの成績が一般選抜前期日程第1段階選抜合格者の平均点よりも低い者は、合計点の順位にかかわらず不合格とします。

教 科	科 目	教科科目数	配点
国 語	『国語』（古文・漢文含む）（必須）	1	200
地 歴 公 民	『歴史総合，日本史探究』『歴史総合，世界史探究』『地理総合，地理探究』『地理総合／歴史総合／公共』『公共，倫理』『公共，政治・経済』から1科目	1	50
数 学	『数学Ⅰ，数学Ⅱ』と『数学Ⅲ，数学Ⅳ，数学Ⅴ』の2科目（必須）	2	200
理 科	『物理』『化学』『生物』から2科目	2	200
情 報	『情報Ⅰ』（必須）	1	50
外国語	『英語』（リスニングを含む）（必須）	1	300
合 計			1,000

（注）◆『英語』でリスニングを受けなかった場合、または受験すべき教科・科目を受験していない場合は、失格となりますので注意してください。

◆『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合は、出題範囲のうちいずれか2つを選択解答してください。

◆地歴・公民で2科目を選択する場合は以下の①、②に注意して選択してください。

①『公共，倫理』と『公共，政治・経済』の組合せを選択することはできません。

②『地理総合／歴史総合／公共』を選択した場合は、選択解答した問題の出題範囲と同一名称を含む科目の組合せを選択することはできません。

◆地歴・公民で2科目受験した場合は第1解答科目の成績を採用します。

※大学入学共通テスト配点換算方法

地歴・公民：100点満点→50点

情報：100点満点→50点

外国語（英語）：リーディング（100点満点→240点）＋リスニング（100点満点→60点）＝300点

合否判定基準

出願書類により第1次選考を行い、第1次選考合格者に対して第2次選考を行います。第2次選考は、面接審査（配点1,000点）を行い、受験者は第3次選考に進むことを基本としますが、評価が一定水準以下の場合は、不合格となることがあります。第3次選考は、総合的な基礎学力を評価する大学入学共通テスト（配点1,000点）を課し、第2次選考の評価と合わせて総合判定します。ただし、応募・選考状況によっては、合格発表者数が募集人員に満たない場合があります。

特別公募制学校推薦型選抜（看護学科）

[illegible]

学 部	学 科	募集人員
医 学 部	看護学科	5名

日程

出願期間【郵送必着】	第1次選考合格発表日	第2次選考日	第2次選考合格発表日
2026年 11月 2日(月)～ 11月 5日(木)	2026年 11月13日(金)	2026年 11月21日(土)	2026年 12月 1日(火)
第3次選考	合格発表日	入学手続き日	
大学入学共通テスト	2027年 2月10日(水)	2027年 2月17日(水)	

[illegible]

横浜市立大学 金沢八景キャンパス

[illegible]

次に掲げる基準をいずれも満たす者で、学校長が推薦する者

- ① 高等学校（中等教育学校・文部科学大臣認定在外教育施設含む）を2026（令和8）年3月に卒業した者もしくは2027（令和9）年3月卒業見込みの者
② 本学への入学を強く希望し、合格した場合は入学することを確約できる者
③ 下記に定める資格のいずれかのスコア・級を有し、公式な成績証明書を提出できる者
＜2024年4月以降に受験した英語資格に限ります。TOEFL ITP、TOEIC IPは認められません＞
TOEFL iBT 48 以上※、TOEIC (L&R) 500 以上、英検 2 級以上、
GTEC(検定版・CBT)1000 以上、または IELTS(Academic Module)4.5 以上
※TOEFL iBT は、新しいバンドスコアではなく従来型の 120 スコア(Test Date スコア)を用います。

[illegible]

区 分	配 点 等					
第 1 次 選 考	出願者数が募集人員の約 8 倍を超えた場合のみ、全体の評定平均値（満点：5.0）と英語資格点（2.0～5.0）の合計点（満点：10.0）により、第 1 次選考を行います。					
	英語資格の得点（概要）は以下の通りで、複数の資格を提出した場合は、高得点のものを採用します。TOEFL、TOEIC、GTEC については、中間点を 0.1 点きざみで評価します。					
	得点	TOEFL iBT	TOEIC (L&R)	英検	GTEC (検定版・CBT)	IELTS (Academic Module)
	5.0	90	900	1 級	1380	6.5
	4.5	80	800		1330	6.0
	4.0	76	700	準 1 級	1280	5.5
	3.0	61	600		1140	5.0
	2.5	54	550	CSE2200 (2 級又は準 1 級)	1070	
	2.0	48	500	2 級	1000	4.5
第 2 次 選 考	面接審査により、看護学を志す動機、保健・医療・福祉に対する適性、意欲などを総合的に評価します。（配点 200 点）					

区 分

第 3 次 選 考

配 点 等

面接審査の成績（配点 200 点）および下記に定める大学入学共通テストの成績（配点 500 点）の合計点（700 点満点）により最終合格者を決定します。

教 科	科 目	教科科目数		配点
国 語	『国語』（古文・漢文含む）（必須）	1	5～6教科 6科目	100
地 歴 公 民	『歴史総合，日本史探究』『歴史総合，世界史探究』 『地理総合，地理探究』『地理総合／歴史総合／公共』 『公共，倫理』『公共，政治・経済』から 1 科目	1		50
理 科	『物理基礎／化学基礎／生物基礎』 『物理』『化学』『生物』から 1 科目	1		50
数 学	『数学Ⅰ，数学Ⅱ』『数学Ⅲ，数学Ⅳ，数学Ⅴ』	2		100 or 50
情 報	『情報Ⅰ』			0 or 50
外国語	『英語』（リスニングを含む）（必須）	1		200
合 計				500

（注）◆『英語』でリスニングを受けなかった場合、または受験すべき教科・科目を受験していない場合は、失格となりますので注意してください。

◆『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合は、出題範囲のうち、いずれか 2 つを選択してください。

◆地歴・公民で 2 科目を選択する場合は以下の①、②に注意して選択してください。

①『公共，倫理』と『公共，政治・経済』の組合せを選択することはできません。

②『地理総合／歴史総合／公共』を選択した場合は、選択解答した問題の出題範囲と同一名称を含む科目の組合せを選択することはできません。

◆地歴・公民、理科で 2 科目受験した場合は第 1 解答科目の成績を採用します。

◆『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合は、出題範囲のうち、「地学基礎」を除くいずれか 2 つを選択解答してください。

◆数学・情報合わせて 3 科目受験した場合は、高得点の 2 科目の成績を採用します。

※大学入学共通テスト配点換算方法

国語

: 200 点満点→100 点

地歴・公民

: 100 点満点→50 点

理科

: 100 点満点→50 点

数学

: [(100 点満点→50 点)+(100 点満点→50 点)]=100 点または、100 点満点→50 点

情報

: 0 点または、100 点満点→50 点

外国語(英語)

: リーディング(100 点満点→150 点)+リスニング(100 点満点→50 点)=200 点

□ 合否判定基準

出願書類により第1次選考を行い、第1次選考合格者に対して第2次選考を行います。第2次選考は、面接審査（配点 200 点）を行い、受験者は第3次選考に進むことを基本としますが、評価が一定水準以下の場合は、不合格となることがあります。第3次選考は、総合的な基礎学力を評価する大学入学共通テスト（配点 500 点）を課し、第2次選考の評価と合わせて総合判定します。ただし、応募・選考状況によっては、合格発表者数が募集人員に満たないもしくは募集人員より多くなる場合があります。

□選考方法

区 分	配 点 等		
第1次選考	出願書類審査 <100 点>	70 点	●プレゼンテーション(発表)概要 1 「これまでの活動や取り組みで自己評価できるもの」 ※理学部については自然科学分野に関して取り組んだ活動に、 データサイエンス学部についてはデータを活用した活動や取り組みに、 限定します。 ●プレゼンテーション(発表)概要 2 「志望理由・入学後の目標」
		30 点	●英語資格の級・スコア ●高等学校の調査書等
第2次選考	面接審査 <100 点>	プレゼンテーション (発表) 質疑 等	

[illegible]

出願書類により第1次選考を行い、第1次選考合格者に対して第2次選考を行います。
第2次選考は、書類審査の評価（配点100点）と面接の評価（配点100点）を総合評価して合格者を決定します。
ただし、応募・選考状況によっては、合格発表数が募集人員に満たない、もしくは募集人員より多くなる場合があります。

□ 選考方法

学 部	科目等	内 容 等
国 際 商 学 部	総合問題	図表データ、文章等の情報を提示し、それに基づく思考力、判断力、論説能力などを総合的に評価します。
	面 接	志望動機、関心のある分野、将来の進路などに関する質問を通じ、学習意欲、理解力、表現力などを総合的に評価します。
理 学 部	総合問題	自然科学分野に関する文章、図表データ等の情報を提示し、理解力、問題解決能力、表現力などを総合的に評価します。
	面 接	理科に関する知識を含み、自然科学に対する学習意欲や適性などを総合的に評価します。
データサイエンス学部	総合問題	図表データ、文章等の情報を提示し、それに基づいた論説能力などを総合的に評価します。
	面 接	志望動機、関心のある分野、将来の進路などに関する質問を通じ、学習意欲、理解力、表現力などを総合的に評価します。

※総合問題・面接は日本語で行います。

[illegible]

総合問題(配点 100 点)、面接(配点 100 点)および英語資格※による加点(10 点)を行い、合計得点の高い者を合格とします。英語資格による加点は、出願時に提出された英語資格のスコアが下に示す基準以上の場合に適用されます。
※出願要件とは異なりますので、ご注意ください。

◆加點基準

TOEFL iBT 80 以上(Home Edition は対象外)、TOEIC(L&R)800 以上(海外実施は対象外)、英検準 1 級以上、または IELTS(Academic Module)6.0 以上

学 部	受 験 科 目		必 要 成 績
国 際 教 養 学 部 国 際 商 学 部	日本語（聴解・聴読解、読解、記述）		各科目および 日本語の各領域で 平均点以上
	数学（コース１）		
	総合科目		
理 学 部	日本語（聴解・聴読解、読解、記述）		各科目および 日本語の各領域で 平均点以上
	数学（コース２）		
	理科（物理・化学・生物から２科目）		
データサイエンス学部	(ア)	日本語（聴解・聴読解、読解、記述）	各科目および 日本語の各領域で 平均点以上 ※(ア)(イ)いずれかのパターン を満たしていること
		数学（コース１）	
		総合科目	
	(イ)	日本語（聴解・聴読解、読解、記述）	
		数学（コース２）	
		理科（物理・化学・生物から２科目）	

□選考方法

学 部	科目等	内 容 等
国 際 教 養 学 部	小 論 文	人文科学・社会科学分野に関する課題を提示し、問題意識、理解力、表現力などを総合的に評価します。
	面 接	志望動機、関心のある分野、将来の進路などに関する質問を通じ、学習意欲、理解力、表現力などを総合的に評価します。
国 際 商 学 部	総合問題	図表データ、文章等の情報を提示し、それに基づく思考力、判断力、論説能力などを総合的に評価します。
	面 接	志望動機、関心のある分野、将来の進路などに関する質問を通じ、学習意欲、理解力、表現力などを総合的に評価します。
理 学 部	総合問題	自然科学分野に関する文章、図表データ等の情報を提示し、理解力、問題解決能力、表現力などを総合的に評価します。
	面 接	理科に関する知識を含み、自然科学に対する学習意欲や適性などを総合的に評価します。
データサイエンス学部	総合問題	図表データ、文章等の情報を提示し、それに基づいた論説能力などを総合的に評価します。
	面 接	志望動機、関心のある分野、将来の進路などに関する質問を通じ、学習意欲、理解力、表現力などを総合的に評価します。

※小論文・総合問題・面接は日本語で行います。

合否判定基準

小論文または総合問題(配点 100 点)、面接(配点 100 点)および英語資格(※)による加点(10 点)を行い、合計得点の高い者を合格とします。

英語資格による加点は、出願時に提出された英語資格のスコアが次に示す基準以上の場合に適用されます。

※出願要件とは異なりますので、ご注意ください。

◆加點基準

＜国際教養学部＞

TOEFL iBT 90 以上(Home Edition は対象外)、または IELTS(Academic Module)7.0 以上

＜国際商学部・理学部・データサイエンス学部＞

TOEFL iBT 80 以上(Home Edition は対象外)、TOEIC(L&R)800 以上(海外実施は対象外)、

英検準1級以上、またはIELTS(Academic Module)6.0以上

□ 選考方法 ◆◆◆◆◆

学 部	科目等	内 容 等
国 際 教 養 学 部	小 論 文	人文科学・社会科学分野に関する課題を提示し、問題意識、理解力、表現力、論理的思考力などを総合的に評価します。
	面 接	志望動機、関心のある分野、将来の進路などに関する質問を通じ、学習意欲、理解力、表現力などを総合的に評価します。
国 際 商 学 部	小 論 文	社会科学分野に関する課題を提示し、問題意識、理解力、表現力、論理的思考力などを総合的に評価します。
	面 接	志望動機、関心のある分野、将来の進路などに関する質問を通じ、学習意欲、理解力、表現力などを総合的に評価します。
理 学 部	理 科	『物理基礎・物理』、『化学基礎・化学』、『生物基礎・生物』から2科目選択
	面 接	理科に関する知識を含み、自然科学に対する学習意欲や適性などを総合的に評価します。

※小論文・理科・面接は日本語で行います。

[illegible]

筆記試験(配点 100 点)、面接(配点 100 点)および英語資格(※)による加点(10 点)を行い、合計得点の高い者を合格とします。

英語資格による加点は、出願時に提出された英語資格のスコアが次に示す基準以上の場合に適用されます。

※出願要件とは異なりますので、ご注意ください。

◆加點基準

＜国際教養学部＞

TOEFL iBT 90 以上(Home Edition は対象外)、または IELTS(Academic Module)7.0 以上

＜国際商学部・理学部＞

TOEFL iBT 80 以上(Home Edition は対象外)、TOEIC(L&R)800 以上(海外実施は対象外)、英検準 1 級以上、または IELTS(Academic Module)6.0 以上

大学案内・募集要項（願書）の入手方法

■ テレメールで請求する



インターネットでご請求ください。

① テレメールにアクセスしてください

パソコン・スマートフォンなら



<https://telemail.jp/>



② ご希望の資料を選択してください。

資料名	発送開始予定	資料名	発送開始予定
大学案内	発信中	社会人特別選抜募集要項	7月下旬
総合型選抜募集要項	7月下旬	国際バカロレア【医学部】/ 特別公募制学校推薦型選抜【医学部】募集要項	9月下旬
海外帰国生/国際バカロレア【医学部以外】/ 科学オリンピック特別選抜募集要項	7月下旬	国際バカロレア【看護学科】/ 特別公募制学校推薦型選抜【看護学科】募集要項	9月下旬
外国人留学生特別選抜募集要項	7月下旬	一般選抜第2次試験問題・解説集	9月下旬

※一般選抜・公募制学校推薦型選抜の募集要項については大学 Web サイトでご確認ください。（インターネット出願に伴い、冊子体での発行は行っていない。）

《お支払い方法と手数料など》

お支払い方法	手数料等
PayPay 払い クレジットカード払い 携帯キャリア払いの場合 ※複数資料の料金をまとめて支払うこともできます。	支払いサイト利用料 30円
コンビニ支払い au PAY 請求書支払いの場合	支払い手数料 118円

※資料のお支払いは資料到着後の後払いです。お届けした資料に同封の「料金支払い用紙」の内容に沿ってお支払いください。

③ ガイダンスに従ってお届け先等を登録してください。

テレメールのパスワードをお持ちの方は登録不要です。

※資料請求終了時および受付確認メール内で告知される 10 桁の「受付番号」は、資料到着まで保管しておいてください。

④ 資料が届きます。

※発送開始日より前に請求された資料は予約受付となり、発送開始日に一斉に発送します。

※予約受付中の資料は、発送日のおおむね3～5日後のお届けとなります。ただし、土日祝日の配達はありません。発送予定日に「発送日の3～5日後にお届け」と記載のある資料でも、請求する曜日やお届け先地域、郵便事情によってはその限りではありません。

■ 「モバっちょ」で請求する

スマホ・ケータイ・パソコンから 下記 URL にアクセスするか、スマホ・ケータイで下記バーコードを読み取ってください。

資料請求サイト

DJC

モバっちょ

<http://djic-mb.jp/vokohama-cu2/>



◇取扱資料：大学案内・各種学生募集要項等：各250円

《お支払い方法と手数料など》

請求時払い	携帯払い、スマホ払い、クレジットカード決済ができます。（支払手数料は別途 50 円必要です。） ※携帯電話・スマホの機種、携帯電話会社との契約状況によって、通話料金と一緒に支払できない場合があります。その場合は、コンビニ後払いを選択してください。
後払い	資料到着後、コンビニでお支払いください。（支払手数料は別途 126 円必要です。）

「モバっちょ」での請求方法に関するお問合せ先

大学情報センター株式会社 モバっちょカスタマーセンター

050-3540-5005 （平日 10:00～18:00）

■ 「LINE」で請求する



LINEから資料を請求できます。※スマートフォン限定サービスです。

◇取扱資料：大学案内



■ 直接受け取る

金沢八景キャンパス正門守衛所にて、募集要項等各種案内書を24時間受け取ることができます。
※配布開始日はテレメールの発送開始に準じます。

インターネット出願について

一般選抜(前期日程・後期日程)および公募制学校推薦型選抜についてはインターネット出願となります。

2027(令和 9)年度の一般選抜(前期日程・後期日程)および公募制学校推薦型選抜の学生募集要項は11月下旬に、本学 Web サイトで公表の予定です。

学生募集要項や出願書類の各種様式については、WEB サイトからダウンロードして使用してください。

★インターネット出願サイト (<https://e-apply.jp/ds/ycu/>)



インターネット登録開始は、公募制学校推薦型選抜が2027年1月5日(火)、一般選抜は1月22日(金)の予定です。詳細は本学 WEB サイトで確認してください。

■ インターネット出願の注意点

出願は、インターネット出願サイトに登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を出願締切日までに本学に届くよう郵送して完了となります。出願登録を行っただけでは出願は完了にはなりませんので、ご注意ください。なお、出願に必要な提出書類は、入学志願票、調査書等です。入試区分や志望学部・学科によって異なりますので、詳しくは、学生募集要項で確認してください。

■ インターネット出願対象の入試

- 一般選抜(前期日程・後期日程)
- 公募制学校推薦型選抜

■ 紙出願対象の入試(請求方法は54頁参照)

- 総合型選抜
- 海外帰国生特別選抜
- 国際バカロレア特別選抜
- 科学オリンピック特別選抜
- 外国人留学生特別選抜
- 社会人特別選抜
- 特別公募制学校推薦型選抜
- 指定校制学校推薦型選抜(指定校に送付)

アドミッションズセンター Instagram アカウント



ID:ycu_admi2055

アカウント名:横浜市立大学 アドミッションズセンター

URL:http://www.instagram.com/ycu_admi2055/